

図書館年報

《平成21年度》



市原市立中央図書館

平成21年度 図書館の1年間は



【中央図書館と市内電算オンライン化施設（14館）を合計した数値です。】

総貸出冊数

1,803,517 冊

総貸出人数

462,829 人

市民1人当たりの貸出冊数（貸出冊数÷人口）

6.4 冊

登録率（登録者数÷人口×100）

40.1 %

貸出1回当たりの利用冊数（貸出冊数÷利用者数）

3.9 冊

蔵書回転率（貸出冊数÷蔵書冊数）

1.8 回

市民1人当たりの蔵書冊数（蔵書冊数÷人口）

3.6 冊

市民1人当たりの資料購入費（資料購入費÷人口）

159 円

※ 蔵書冊数及び貸出冊数は、雑誌・紙芝居・視聴覚資料を含む。

行政効果

平成21年度に貸出された図書を、仮に利用者がすべて自費で購入して読んだとすると、その総額は約45億2千3百22万円になります。【総貸出冊数×出版物の平均単価2,508円（出版年鑑2009）】

これから図書館の必要経費（図書館費）約1億5千198万円を差し引くと約43億7千124万円となり、市民一人当たり約1万5千632円の還元益（行政効果）が上がったこととなります。

はじめに

図書館は、多様化する市民のニーズに対応するため、多方面にわたる資料や情報を収集・整理して提供することで、市民の知る権利を保障することを基本的な役割としております。

また、図書館のサービスは、資料の利用の促進を図り、市民の教養や知識を高め、地域文化の向上や発展に寄与するとともに、「いつでも、どこでも、だれでも」が利用できるよう努めることが基本と考えております。

そこで中央図書館では、読書空間としての快適さなどの施設の充実はもとより、資料や情報の積極的な収集をはじめ、県内初の闘病記コーナーなど専門コーナーの設置や配架の工夫、案内やレファレンスなどに関する職員のスキルアップ、図書館ネットワークシステムやホームページ、インターネットなどITを活用した利便性の向上、さらには、夜間・祝日の開館など、常に利用者の立場や目線を心掛けながら、サービスの向上に努めているところです。

また、子どもの頃の楽しい読書体験が、生涯にわたる読書の習慣につながるようにと、読み聞かせやおはなし会、読書感想画コンテストなど、子どもたちが読書に親しむきっかけづくりとしての催しの開催をはじめ、読書にちなんだ様々な企画に工夫を凝らして取り組んでおります。

この間、日本の文化の基盤である国語力の低下やコミュニケーション能力不足の深刻化などが、大きな社会問題としてクローズアップされ、国民の「読書離れ」や「活字離れ」が、その大きな要因であるとの判断から、「子どもの読書活動の推進に関する法律」や「文字・活字文化振興法」が制定されるなど、少子高齢化をはじめとした生涯学習を取り巻く社会構造の変化とともに、読書を取り巻く環境は大きく変化を遂げてまいりました。

そのようななか、「文字・活字文化振興法」の制定・施行から5周年に当たる本年2010年を「国民読書年」と定め、読書の価値を見直し、その意識を啓発して、知的で心豊かな国民生活や活力ある社会を実現することを目的に、政官民が協力し、国を挙げた取り組みを進めているところです。

また、時を同じくして、電子書籍用新型情報端末の登場により、出版や家電、通信、新聞などの既存の業界の枠を超えた連携による、活字文化を支える新たな媒体が、正に黎明期を迎えた感のある今日、このような大きな時代の変化のなかで、中央図書館では、公共図書館としての本来の目的や果たすべき社会的使命を再認識し、その達成に向けて職員が一丸となって取り組んでまいります。

平成22年 6月

館長 畑島信雄

図書館年報目次

I. 図書館の概要

1. 市勢概要	2
2. 中央図書館運営の方針	4
3. 図書館の沿革	5
4. 施設の概要	7
5. 図書館システム	10
(1) 電算システム	10
(2) 配本システム	13
6. 図書館協議会	14
7. 職員構成	15
8. 平成21年度当初予算	16

II. 図書館の事業

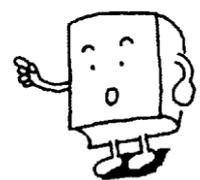
1. 資料の収集	19
(1) 図書	19
(2) 逐次刊行物	20
(3) 新聞	21
(4) マイクロフィルム	21
(5) 視聴覚資料	21
(6) 紙芝居	21
(7) 視聴覚ライブラリー機器保有数及び利用人数等	22
2. 図書館サービス	23
(1) 資料提供	23
① 個人貸出	23
② 予約・リクエスト	24
③ 団体貸出	25
④ 相互協力	25
⑤ 複写サービス	26
(2) レファレンス・サービス	26
(3) 障がい者サービス	26
(4) 講座・集会事業	27
(5) 利用状況	30
(6) 夜間・祝日開館	30
3. 蔵書点検	31
4. 広報	31
(1) 刊行物	31
(2) 展示	31
5. 視察等来館者	32
6. 館外活動事業	32

参考資料	34
------------	----

図書館蔵書統計、購入逐次刊行物(雑誌)、市原市立中央図書館設置条例
市原市立中央図書館管理運営規則、視聴覚ライブラリーの利用に関する規則

I

図書館の概要

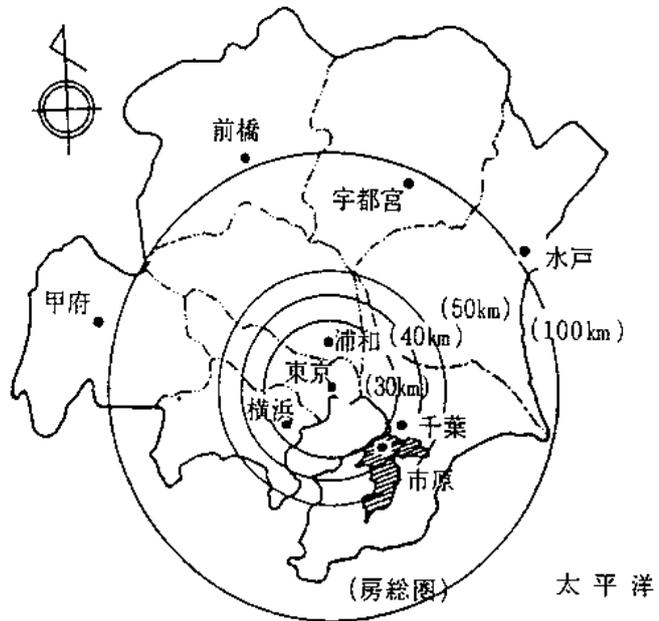


1. 市勢概要

(1) 位置

市原市は、首都東京から約50km圏内で、東経140° 7' 10"、北緯35° 29' 42" に位置している。北は千葉市、東に茂原市、長柄町、長南町、南に大多喜町、君津市、西に木更津市、袖ヶ浦市の5市3町と隣接している。市域面積は約368くさびがたkm²でほぼ楔型をなしており、その範囲は、東京湾から房総丘陵にかけて、東西約22km、南北約36kmにも及び。

首都圏の略図



(2) 沿革

市原市の沿革は、古代にまでさかのぼることができる。温暖な気候とともに、静かな入江と頂髪うなみとよばれる丘陵をもつこの地域が、古代から居住に適していたことは、市内に数多く分布する遺跡が物語っている。

大化の改新後、房総は、かすさ上総、しもうさ下総、あわ安房の3国に分割されたが、その上総国の中心地となっていたのが現在の市原市である。当時市内には、行政の中心である国衙こくがが置かれ、また奈良時代に入ると市内惣社に文化の中心である国分寺が建立された。

中世に入ると、源頼朝による鎌倉幕府の開府に伴って、三浦半島と房総を結ぶ交通路が、より重要性を増し、市原市もその拠点として栄えた。しかし、それ以後江戸時代までは、武士階級の争いにまき込まれて混乱した時代が続いた。

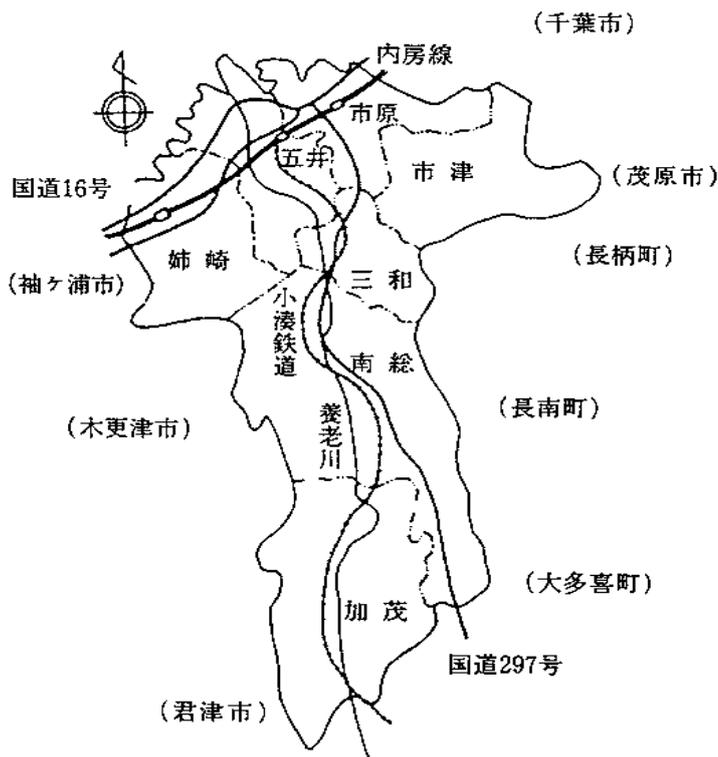
また、江戸時代に入っても、江戸幕府のお膝元という地理的条件からしばしば転封が行われ、180余の村々の多くは旗本知行地として所領されていた。

近代に入ると、明治4年の廃藩置県によって、鶴牧、鶴舞、菊間の各藩はそれぞれ県となり、更に3県が廃されて木更津県の一部となった。そして、明治6年には、千葉県に市原郡として組み込まれた。市原郡は、明治22年の町村制実施時に、ほぼ現在の大字に当たる172町村を合併して、21町村（町は八幡町のみ）が設置された。

この21町村の時代は、その後65年間続いたが、昭和20年代後半以降、全国的な市町村合併促進気運の中で、市原郡でも大規模な合併が行われ、昭和36年には、市原町、五井町、姉崎町、市津町、三和町、南総町、加茂村の6町1村となった。昭和26年に策定された「千葉県総合開発計画書」以降、千葉市から木更津市を結ぶ海岸地帯に一大工業地帯が建設され、現在1万余社の埋立地に、1,000社以上の企業が進出し、京葉臨海工業地帯として世界有数の工業地帯に成長した。市原市臨海部埋立地はその中核をなし、旭硝子など10万㎡を超える敷地面積大企業は20数社に及んでいる。

人口の増加に伴う道路、教育施設の整備など数多くの事業を遂行するため、広域的な行政が必要となり、昭和38年5月に北部の市原、五井、姉崎、市津、三和の5町によって、市原市が誕生した。また、昭和42年10月には、南部の南総町、加茂村の1町1村を加えて、旧市原郡全域を1市とする広域都市となって現在に及んでいる。

市原市地域区分図



(3) 人口

年次	面積 (km ²)	世帯数	人口			人口密度 (km ² 当り)	備考
			総数	男	女		
S. 38. 5	184.88	14,382	72,788	36,426	36,414	393.7	市制施行
S. 42.10	362.66	31,341	125,475	64,345	61,130	346.0	南総町 加茂村 } 合併
H. 22. 4	368.20	115,309	279,629	144,100	135,529	759.4	

2. 中央図書館運営の方針

(1) 目 標

市民の生涯学習と文化の発展に寄与するため、公民館図書室等と連携して図書館サービスの一層の推進を図る。

(2) 重点施策

図書館サービスの質の向上を目指して、次の項目に重点を置いて事業を展開する。

① 図書館資料の整備

図書、逐次刊行物、視聴覚資料等の図書館資料を整備し、内容の充実を図る。

② 夜間・祝日開館の実施

夜間開館については週2回・午後7時まで実施し、祝日開館はすべての祝日等を開館する。(ただし、月曜日と祝日が重なった場合は、月曜日を休館とし、翌火曜日を開館する)

③ 児童サービスの充実

子どもが本に親しめる環境を整備し、読書活動を支援するための事業の充実を図る。

④ 学校との連携

調べ学習の支援や体験学習の受け入れのための条件整備を図るとともに、積極的に情報交換を行い、学校図書室の整備に協力していく。

⑤ 団体貸出の推進

学校や子ども会、地域文庫などに対する団体貸出を推進し、登録団体の拡大を図る。

⑥ 障害者サービスの充実

録音図書の整備に努めるとともに、きめ細かなサービスの提供に努める。

⑦ 視聴覚ライブラリーの充実

視聴覚機器及び教材を整備保管し、利用者の求めに応じて提供・指導し、視聴覚教育の推進を図る。

⑧ 集会事業等の実施

市民の教養・知識を高めることを目的に講座等を実施するとともに、図書館の利用促進を図る。

⑨ 情報発信事業の推進

インターネット等を活用したサービスをさらに充実させ、各家庭や学校や関係機関等へ図書館情報を発信する事業を推進する。

3. 市原市立中央図書館の沿革

昭和62年	4月	市原市図書館基本構想調査委託実施
昭和63年	2月	市原市図書館基本構想調査報告書受理
	4月	教育委員会社会教育部に中央図書館準備室設置 職員体制 3名 図書館サービス基本計画策定のための調査研究着手
平成元年	1月	「市原市第二次5ヶ年計画（平成元年度～平成5年度）」策定 （図書館の建設が盛り込まれた。）
平成2年	1月	図書館サービス基本計画策定
	3月	中央図書館建築本体・設備工事着工
	4月	中央図書館準備室に庶務係及び開館準備係設置 職員体制 11名 中央図書館資料整備 中央図書館視聴覚備品整備 図書館電算システム導入準備 公民館図書室図書の蔵書点検整備 公民館図書室図書のデータマーク整備
平成3年	3月	市原市立中央図書館設置条例公布
	4月	中央図書館準備室に図書館サービス指導担当が置かれるとともに、係が庶務係、整理係及び奉仕係になる 職員体制 20名 中央図書館用資料整備 公民館図書室図書のデータマーク整備 中央図書館竣工
	5月	中央図書館準備室の事務所を市原市五井8182番地の2、市原市立中央図書館内に移転 5月15日市原市立中央図書館落成式
	7月	市原市立中央図書館管理運営規則公布 図書館電算システム整備
	11月	市原市立中央図書館、市原市立公民館図書室及び市原市三和コミュニティセンター図書室における図書室等の実施についての協議書取り交わし 11月27日市原市立中央図書館発足・開館
平成4年	6月	利用者端末機1台増設（計4台）
平成5年	4月	市原市立中央図書館職員2名増員 職員体制 22名
	12月	12日市原市市民会館小ホールにて、市制施行30周年を記念して「図書館フェスティバル」を開催
平成6年	7月	12日入館者50万人突破
平成7年	5月	24日図書館電算システムバージョンアップ （V1.1からV1.2へ移行）作業開始
	6月	8日図書館電算システムバージョンアップ作業終了

平成8年	3月	19日入館者100万人突破
平成9年	4月	開館時間延長（試行）の実施（毎週水曜日のみ午後7時まで） 館内職員10名を委員とする図書館電算システム更新検討委員会設置
	8月	図書館電算システム選定（指名競争入札）
平成10年	1月	障害者サービスとして「対面朗読」を開始
	2月	19日図書館電算システム導入のためのシステム移行作業開始
	3月	12日図書館電算システム稼働
	4月	1日より市原市菊間コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる
	10月	障害者サービスとして「録音図書」の貸出を開始
平成13年	4月	市原市立中央図書館職員1名増員 職員体制 23名
	5月	開館時間延長の本実施（毎週水曜日・金曜日は午後7時まで） 祝日開館（試行）の一部実施
	11月	開館10周年記念事業として、特別資料展や記念講演等を開催
平成14年	4月	15日より市原市ちはら台コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる。
	9月	図書館新電算システム選定（見積合わせ）
平成15年	2月	19日図書館新電算システム導入のためのシステム移行作業開始
	3月	12日図書館新電算システム稼働。ホームページ開設
	4月	25日インターネットによる資料検索・予約等のサービス開始
平成16年	4月	組織改正により、係が廃止になり班体制となる。 （庶務班・奉仕班・整理班） 祝日開館（試行）の拡大（元旦を除くすべての祝日を開館）
平成17年	4月	祝日開館の本実施（元旦を除くすべての祝日等を開館）
平成18年	11月	開館15周年記念事業として、特別資料展を開催
平成19年	11月	平成19年度千葉県教育功労者 社会教育の部 団体部門の表彰を受ける
平成20年	6月	図書館新電算システム選定（企画提案方式：プロポーザル）
	10月	図書館新電算システム導入の為のシステム移行作業開始 22日より図書館新電算システム稼働 22日より市原市千種コミュニティセンター図書サービスコーナー開設
平成21年	2月	1日より専用電話による自動音声応答サービスを開始
平成21年	5月	19日より市原市戸田コミュニティセンター図書サービスコーナー開設

4. 施設の概要

所在地 ☎290-0056

市原市五井8182番地2

電話番号 0436-23-4946

自動音声応答サービス専用 0436-24-3333

ファックス番号 0436-24-7777

(1) 規 模

① 敷地面積 10,510.00㎡

② 建築面積 2,891.16㎡

③ 延床面積 5,946.00㎡

④ 書 庫 〔(積層書庫3層+1層)(書架棚総延長 6.30 km)〕

	面 積	収蔵可能冊数(約)	備 考
1 階(1層)	564.52㎡	150,000冊	開架書庫・閉架書庫
中2階(2層)	577.21㎡	100,000冊	閉 架 書 庫
2 階(3層)	574.60㎡	100,000冊	閉 架 書 庫
3 階(4層)	574.60㎡	200,000冊	閉 架 書 庫
合 計	2290.93㎡	550,000冊	

⑤ 閲覧席数 47席

⑥ 駐車場台数 116台(内3台分は身障者用)

(2) 建物構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造3階(一部4階)建て

(3) 着工年月日 平成 2年 3月27日

(4) 竣工年月日 平成 3年 4月25日

(5) 開館年月日 平成 3年11月27日

5. 図書館システム

市原市では、中央図書館と下記の公民館図書室等14室が電算オンラインで結ばれており、資料の所在とステータス(資料が貸出中であるか否か、いつ返却されるのか等の情報)が端末機でわかるようになっている。このため、中央図書館の資料が各公民館図書室等で、あるいは、各公民館図書室等の資料が各公民館図書室等同士で、というように一体的に利用され、有効利用が図られている。

この資料の物流を支えているのが配本システムで、週3回、配本車で中央図書館を起点にして各公民館図書室等を巡回し、予約及び返却資料等の配本に当たっている。

また、市原市立図書館のホームページからインターネットによる資料検索・予約等のサービスを行っており、専用電話による自動音声応答サービスにより図書の貸出期間の延長や利用状況の確認が可能となっている。

公民館・図書室一覧

館名	所在地	電話番号
五井公民館	☎290-0056 市原市五井5472-1	0436-22-2121
八幡公民館	☎290-0062 // 八幡1050-1	// 41-1984
姉崎公民館	☎299-0111 // 姉崎2150-1	// 61-0124
有秋公民館	☎299-0125 // 有秋台西1-3-2	// 66-0121
辰巳公民館	☎290-0004 // 辰巳台西3-14-1	// 74-8521
市津公民館	☎290-0154 // 下野90-1	// 74-5516
南総公民館	☎290-0225 // 牛久520-1	// 92-0039
加茂公民館	☎290-0557 // 養老949-1	// 98-0033
国分寺公民館	☎290-0075 // 南国分寺台1-2-6	// 24-1600
三和コミュニティセンター	☎290-0207 // 海士有木235-1	// 36-4922
菊間コミュニティセンター	☎290-0007 // 菊間1870-4	// 42-3424
ちはら台コミュニティセンター	☎290-0158 // ちはら台南6-1-3	// 50-2312
千種コミュニティセンター	☎299-0109 // 千種2-1-2	// 26-1515
戸田コミュニティセンター	☎290-0221 // 馬立733	// 95-6622

(1) 電算システム

① 導入機種

- i. 本体 富士通unixサーバコンピュータシステム
- ii. ソフトウェア 図書館システム iLiswing21/UX+

② 設置機器

- i. 中央図書館
 - 業務サーバ 1台
 - 公開DB・OPACサーバ 1台
 - Proxyサーバ 1台
 - WWWサーバ 1台
 - レファレンスシステムサーバ 1台
 - 情報端末管理サーバ 1台
 - CTIサーバ 1台
 - ファイアーウォール 1台
 - 事務用端末機 31台
- 〔内訳〕 事務室 5台
 視聴覚資料室 3台
 児童室 3台

中央カウンター	5台
中央カウンター裏作業室	2台
レファレンスカウンター	2台
コンピュータールーム	2台
各書庫	4台
荷捌作業室	1台
蔵書点検用・会議室	4台

- プリンター 6台
- レシートプリンター 17台
- 利用者開放端末機 11台
- 情報サービスコーナー 6台
- セルフ貸出機 1台

ii. 電算オンライン化施設（各公民館等図書室14施設）

事務用端末機は五井・八幡・姉崎・辰巳公民館・ちはら台コミュニティセンターに各3台、
その他の公民館等に各2台、千種・戸田に1台 計31台

プリンターは各公民館等に1台ずつ（千種・戸田を除く） 計12台

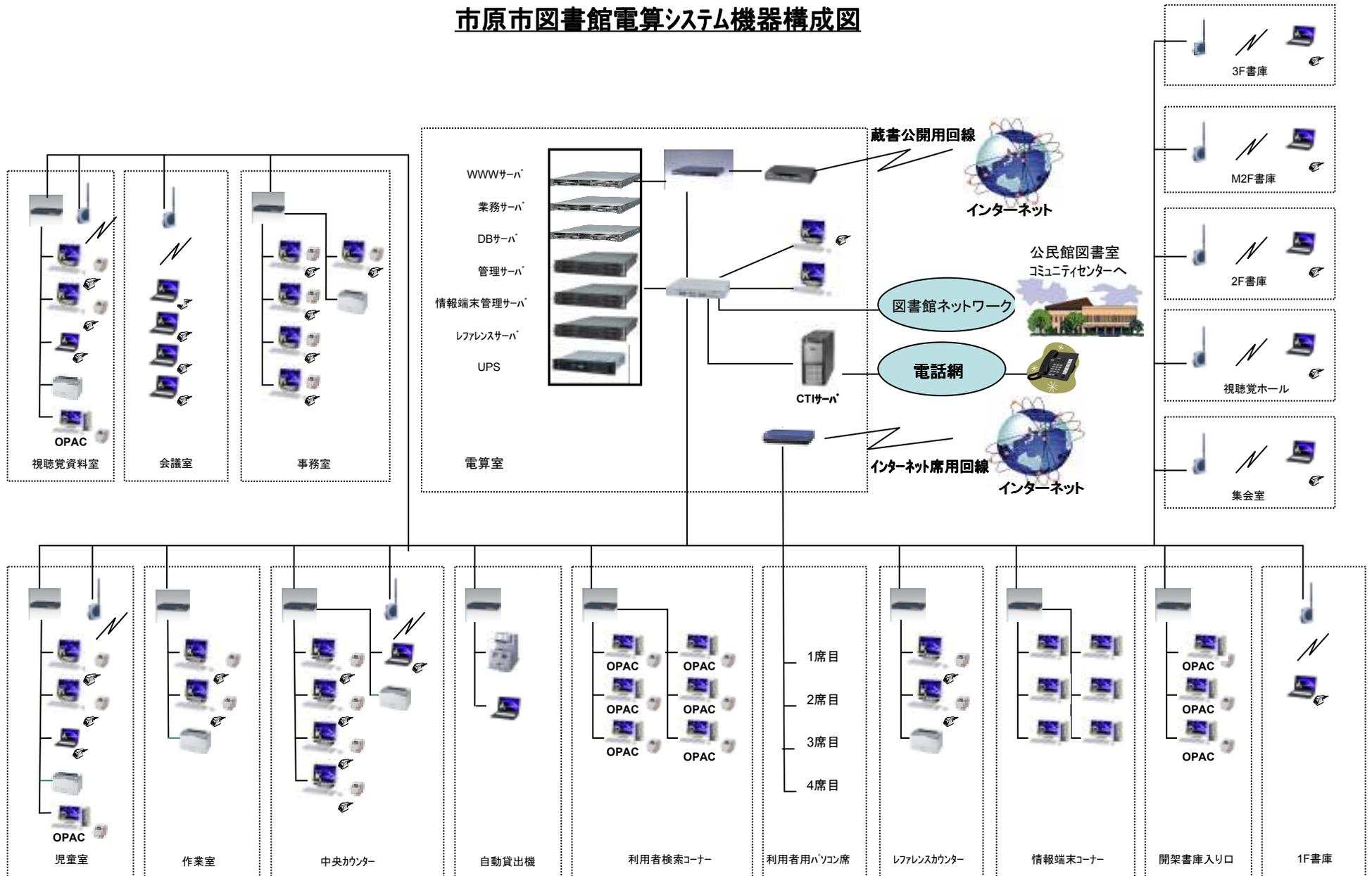
レシートプリンターは各デスクトップ端末・開放端末に1台ずつ 計36台

利用者開放端末機は各公民館等に各1台ずつ（千種・戸田を除く）

八幡・五井・姉崎・辰巳・ちはら台は各2台 計17台

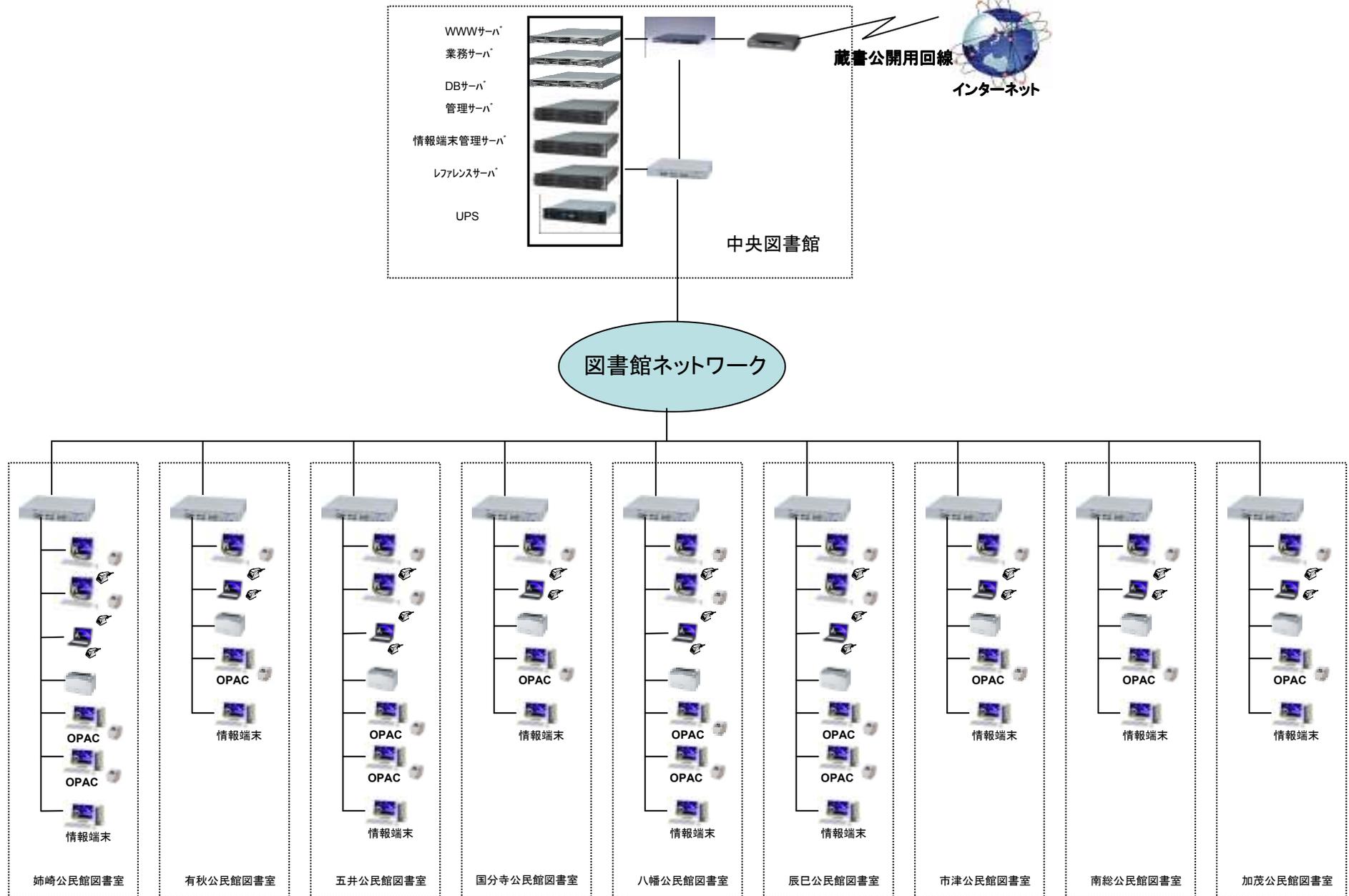
- ③ 蔵書MARC（マーク） TRCマーク
- ④ 電算機器導入契約方法 企画提案方式（プロポーザル）

市原市図書館電算システム機器構成図



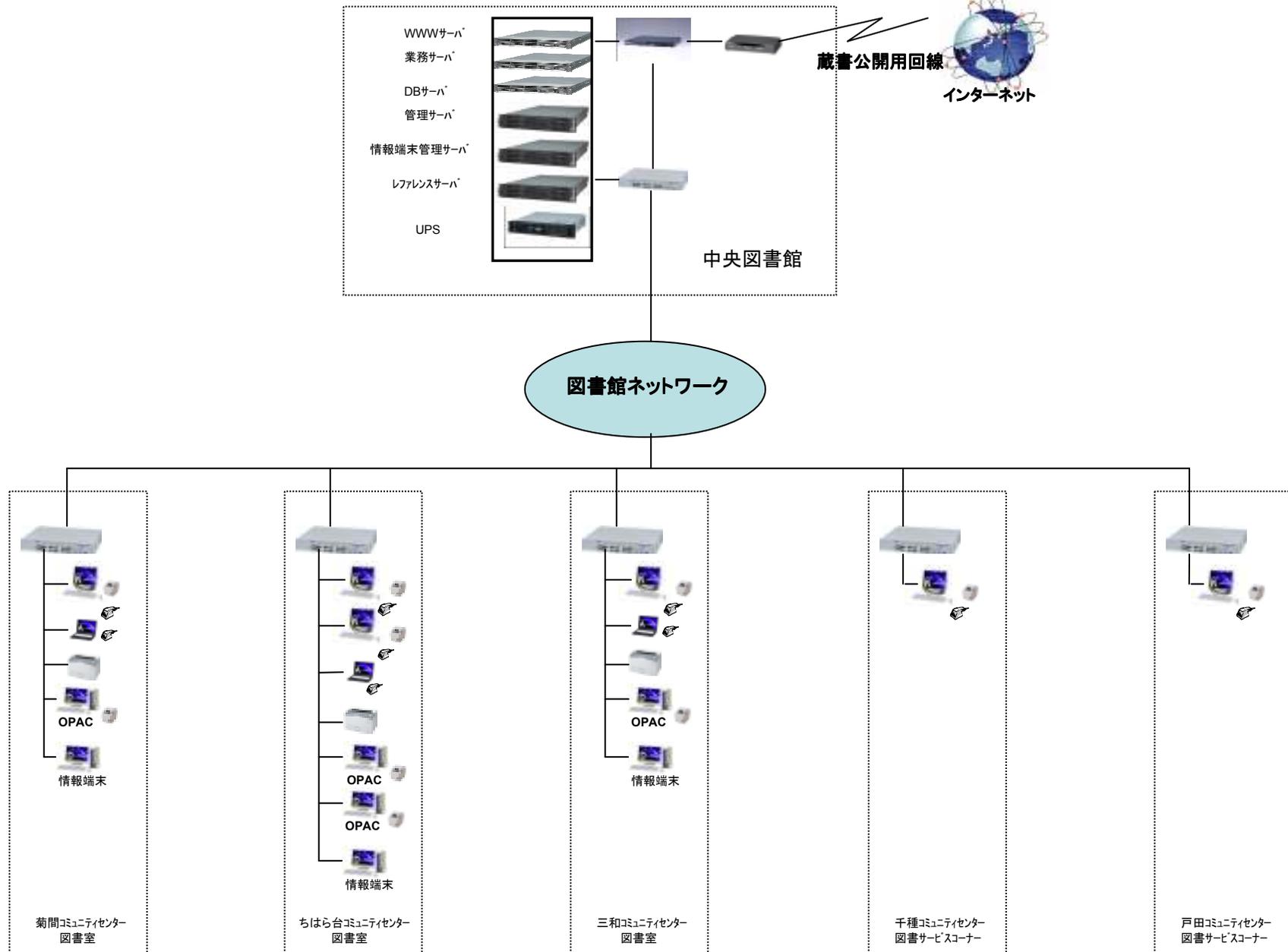
市原市図書館電算システム機器構成図

(公民館図書室)



市原市図書館電算システム機器構成図

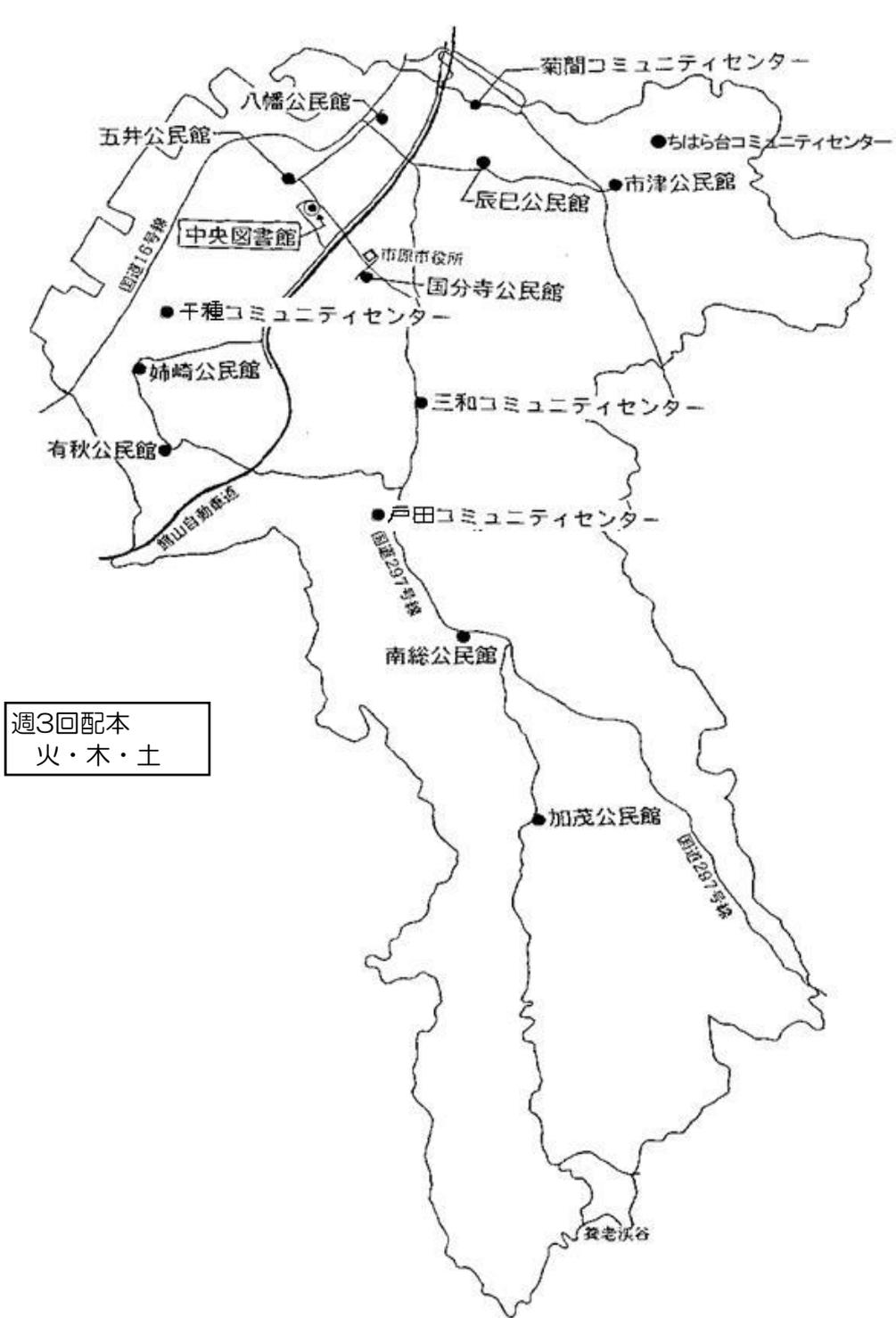
(コミュニティセンター図書室)



(2) 配本システム

① 巡回ルート

午 前
中央図書館 ↓ 五井公民館 ↓ 八幡公民館 ↓ 辰巳公民館 ↓ 市津公民館 ↓ ちはら台コミュニティセンター ↓ 菊間コミュニティセンター
午 後
中央図書館 ↓ 千種コミュニティセンター ↓ 姉崎公民館 ↓ 有秋公民館 ↓ 南総公民館 ↓ 加茂公民館 ↓ 戸田コミュニティセンター ↓ 三和コミュニティセンター ↓ 国分寺公民館



② 配本冊数

H20年度とH21年度配本冊数の比較

※戸田コミュニティセンターはH21年度からサービス外となった。

利用館名	中央	五井	八幡	辰巳	市津	ちはら台	菊間	千種	姉崎	有秋	南総	戸田	加茂	三和	国分寺	合計
20年度	74,024	32,194	26,525	39,383	12,207	35,513	11,469	1,051	51,241	20,524	16,054		2,549	9,164	31,998	363,896
21年度	73,673	33,426	29,415	42,215	13,229	39,172	11,253	5,341	50,649	20,601	15,182	3,551	3,109	8,918	34,318	384,052
増 減	△ 351	1,232	2,890	2,832	1,022	3,659	△ 216	4,290	△ 592	77	△ 872	-	560	△ 246	2,320	20,156
増減比	0.995	1.038	1.109	1.072	1.084	1.103	0.981	5.082	0.988	1.004	0.946	-	1.220	0.973	1.073	1.055

6. 中央図書館協議会

(1) 中央図書館協議会委員名簿

(平成21年11月28日現在)

氏 名	職 業 等	備 考
図書館法第15条〔学校教育関係者〕		
西 川 直 文	市原市私立幼稚園協会長	
小 林 慈 憲	市原市立養老小学校長	
鈴 木 茂	市原市立姉崎中学校長	
鈴 木 尚 美	千葉県立市原緑高等学校長	
図書館法第15条〔社会教育関係者〕		
加 藤 兼 一	市原市PTA連絡協議会 常任委員	
田 中 正 弘	千葉県高等学校PTA連合会市原地区幹事校保護者会会長	
金 子 みどり	市原市文庫・おはなし会連絡協議会代表者	
図書館法第15条〔家庭教育関係者〕		
木 栖 隆 子	市原市子ども会育成会連絡協議会 副会長	
図書館法第15条〔学識経験者〕		
堀 田 一 善	帝京平成大学図書館長	
甲 賀 貴 久	市原市社会福祉協議会 ソーシャルワーカー	
高 澤 洋 子	元市原市立辰巳公民館長	
齋 藤 昇	元市原市立中央図書館協議会長	

(2) 平成21年度中央図書館協議会会議

開催月日	議 題 等	備 考
7月17日(金)	(1) 平成20年度市原市立中央図書館事業報告について (2) 平成21年度市原市立中央図書館事業計画について (3) その他	
12月16日(水)	(1) 市原市立中央図書館の事業について (2) その他	

7. 図書館職員構成等

(平成22年4月1日現在)

(1) 職員数

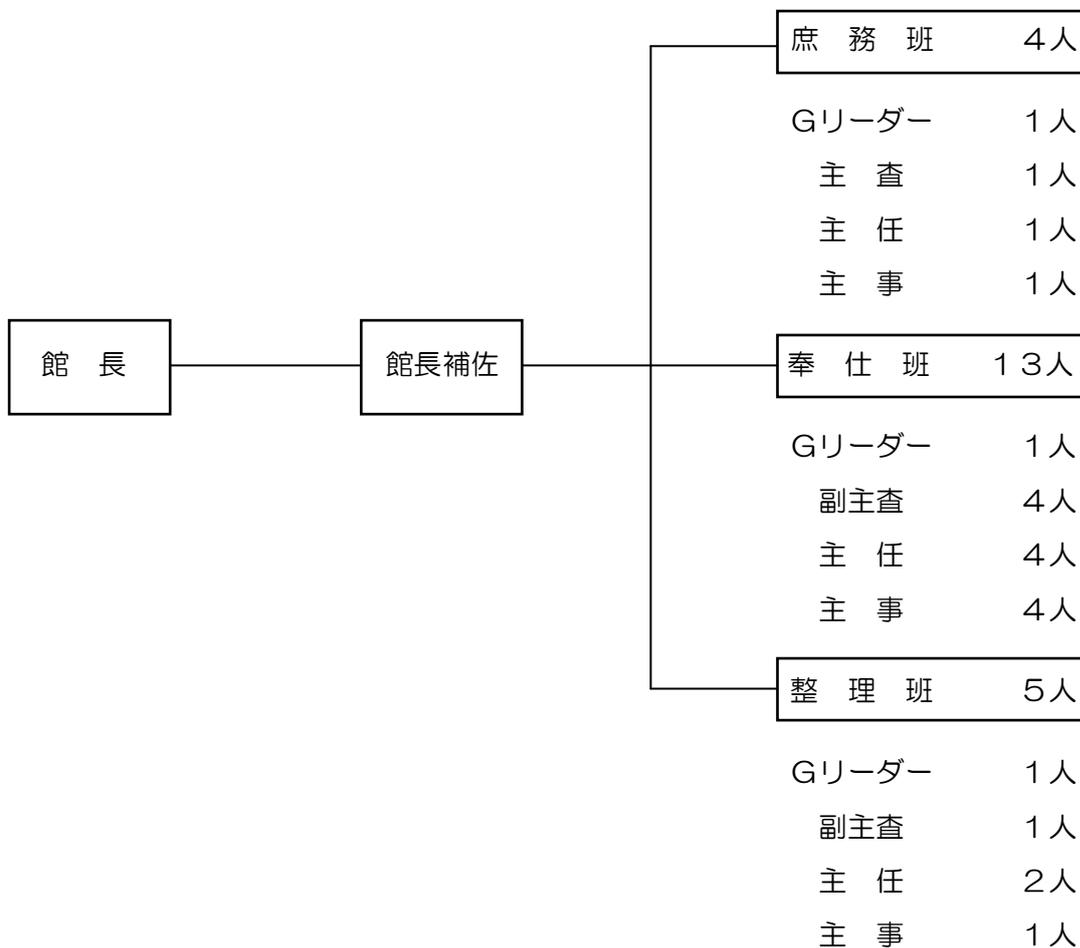
	職員数				専任職員数の内訳			
	専任	兼任	嘱託	計	司書	事務	その他	計
男	13	—	—	13	2	11	—	13
女	11	—	11	22	6	5	—	11
計	24	—	11	35	8	16	—	24

(2) 職員構成

	館長	館長補佐	Gリーダ-	主査	副主査	主任	主事	嘱託	計
男	1	1	3	1	2 (1)	3 (1)	2		13 (2)
女					3 (3)	4 (3)	4 (2)	11 (11)	22 (19)

※ () はうち司書資格所有者

(3) 組織図



8. 平成22年度当初予算

【目、図書館費】

(単位：千円)

節	本年度	前年度	比較増減	説明
1 報 酬	15,097	15,097	0	嘱託職員報酬、図書館協議会委員報酬
7 賃 金	504	520	△ 16	臨時職員賃金
8 報 償 費	2,470	2,478	△ 8	嘱託職員期末手当及び講師謝礼
9 旅 費	91	93	△ 2	研修会、会議等
11 需 用 費	23,525	23,436	89	
11 消 耗 品 費	9,622	9,558	64	事務用品等（新聞雑誌等）
20 燃 料 費	35	35	0	公用車用ガソリン
30 食 糧 費	3	4	△ 1	会議、講師、来客等
40 印 刷 製 本 費	284	293	△ 9	利用案内、図書利用カード等
50 光 熱 水 費	12,704	12,669	35	電気、ガス、水道
61 修 繕 料	877	877	0	施設等
12 役 務 費	1,387	1,340	47	
10 通 信 運 搬 費	1,302	1,306	△ 4	電話、ハガキ等
40 手 数 料	28	18	10	簡易水道法定検査料
60 保 険 料	57	16	41	自賠償保険料
13 委 託 料	40,549	41,502	△ 953	
10 事 務 委 託 料	8,599	7,194	1,405	図書装備・マーク作成等
20 施 設 管 理 委 託 料	30,595	30,845	△ 250	中央図書館管理業務
30 調 査 委 託 料	1,355	2,363	△ 1,008	建築設備定期点検業務
65 工 事 委 託 料	0	1,100	△ 1,100	
14 使用料及び賃借料	28,368	29,035	△ 667	電算機賃借料等
18 備 品 購 入 費	41,300	41,012	288	図書購入費等
19 負 担 金 補 助 金 及 び 交 付 金	93	93	0	図書館協会負担金
27 公 課 費	72	9	63	自動車重量税
計	153,456	154,615	△ 1,159	

	一般会計 予算 (A)	教育費 (B)	対総予算 (B/A)	図書館費 (C)	対教育費 (C/B)	人口一人当たり 図書購入費
	千円	千円	%	千円	%	円
H21	82,820,000	10,194,500	12.3	154,615	1.5	146
H22	82,230,000	10,219,500	12.4	153,456	1.5	148

(平成22年4月1日現在人口 279,629人)

平成22年度当初予算

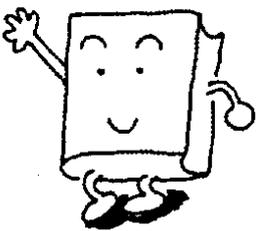
【目. 社会教育総務費】

(単位：千円)

節	本年度	前年度	比較増減	説明
3 職員手当等	1,800	1,800	0	時間外勤務手当
8 報償費	240	243	△3	子ども読書活動推進事業費
9 旅費	3	4	△1	研修会、会議
11 需用費	182	185	△3	
11 消耗品費	34	36	△2	ライブラリー業務
30 食糧費	13	19	△6	会議・講師等
40 印刷製本費	63	67	△4	「子ども読書の日」啓発ポスター
61 修繕料	72	72	0	ライブラリー教材及び教材修繕料
12 役務費	91	94	△3	
40 手数料	63	63	0	視聴覚ライブラリー映写機点検手数料
50 筆耕翻訳料	28	31	△3	毛筆賞状書き
13 委託料	10	10	0	保育業務委託
18 備品購入費	900	1,000	△100	視聴覚教材ビデオ・DVD及び液晶ビデオプロジェクター
19 負担金補助金及び交付金	35	35	0	千葉県視聴覚ライブラリー連絡協議会負担金
計	3,261	3,371	△110	

II

図書館の事業



1. 資料の収集

「市原市立図書館資料収集方針」（平成7年4月1日施行）、「市原市立図書館資料選定基準」（同）、「市原市立図書館資料選定マニュアル」（同）及び「市原市図書館・公民館図書室資料整備計画」（平成21年3月策定）に基づき、館内に設置した「図書館資料選定会議」において資料を選定し、収集した。

(1) 図書

図書の収集は購入と寄贈による。購入については市原書店共同組合を窓口にして14,479冊を購入した。また、寄贈については郷土資料を中心に1,383冊受入れした。

種別 区分	一般書	文庫	大活 字本	児童書	青少年 図書	一般 参考書	郷土 資料
購入	8,650	1,860	147	2,202	293	372	33
寄贈	830	157	0	99	2	6	289
所蔵冊数	395,789	47,827	2,444	98,523	11,173	19,077	10,307
種別 区分	団体 図書	外国語 資料	合計				
購入	901	21	14,479				
寄贈	0	0	1,383				
所蔵冊数	46,678	2,664	634,482				

公民館図書室については、中央図書館の図書購入費のなかから年度当初に各公民館図書室に図書購入費を配分し、図書整備をした。

◇ 平成21年度公民館図書室図書収集状況

館名 項目	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	八幡 公民館	辰巳 公民館	市津 公民館
購入冊数	1,722	996	2,081	901	1,906	1,572	1,123
館名 項目	南総 公民館	加茂 公民館	合計				
購入冊数	958	590	11,849				

中央図書館では、利用者あるいは公民館図書室等のリクエストにより、図書を1,335冊購入した。

◇ 中央図書館のリクエストによる購入状況

年度 項目	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
受付件数	1,857	1,781	1,878	1,920	1,814	1,639	1,665	4,170
購入件数	1,258	1,111	1,405	1,303	1,037	1,029	1,248	1,335

※ 平成21年度は中央図書館2,010件と公民館図書室等からのリクエスト2,160件を含む。

◇ 中央図書館および公民館・コミュニティセンター図書室図書整備状況

館名 冊数	中央 図書館	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	八幡 公民館	辰巳 公民館	菊間 コミュニティセンター
所蔵冊数	683,412	29,967	16,498	66,047	20,011	32,692	25,886	20,657

館名 冊数	市津 公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三和 コミュニティセンター	南総 公民館	加茂 公民館	公民館 計	コミュニティセンター 計	合計
所蔵冊数	22,759	24,802	19,581	32,894	18,387	265,141	65,040	1,013,593

* 雑誌・紙芝居を含む * 中央図書館は視聴覚資料は除く

(2) 逐次刊行物

中央図書館では、月刊誌188タイトル、隔週及び季刊誌等37タイトル、週刊誌20タイトルを購入した。なお、年版の出版物は図書として収集している。

◇ 中央図書館逐次刊行物受入れ状況

区分 項目	購 入			寄 贈	合 計
	月刊誌	隔週誌等	週刊誌		
タイトル	188	37	20	14	259

受入れた逐次刊行物は、資料の種類に応じて期間を定めて保存している。

保存年月	保 存 要 綱	該当件数
永年保存	・ 地域と特に関係のある雑誌及び図書館関係雑誌	17
	・ 調査、研究の用に供する雑誌	12
	・ 法規関係雑誌	4
	・ その時代を示す歴史的資料として意義があると判断される雑誌	2
	・ その他永年保存が適当と判断される雑誌	20
5年保存	・ 永年保存以外の月刊誌、隔月刊誌、季刊誌、増刊誌	189
3年保存	・ 永年保存と5年保存以外の週刊誌 ・ その他内容の劣化により魅力が乏しいと判断される雑誌	15

(3) 新聞

原紙は種類に応じて期限を定め保存している。

保存年限	紙名
永年保存	京葉新聞 地域新聞
5年保存	読売新聞(千葉版) 朝日新聞(千葉版) 産経新聞 東京新聞
3年保存	日刊スポーツ スポーツニッポン 日経流通新聞
1年保存	千葉日報 朝日新聞(全国版) 毎日新聞 読売新聞(全国版) 日本経済新聞 日刊工業新聞 日経産業新聞 週間読書人 図書新聞 MAINICHI-WEEKLY 高校生新聞 Japan Times Daily Yomiuri INTERNATIONAL PRESS(ポルトガル語)

(4) マイクロフィルム

新聞名	内容	巻数	
毎日新聞	東京本社版	明治 5年～平成12年	1,695
	千葉版	昭和 2年～平成20年	134
千葉日報	昭和32年～平成12年	438	

(5) 視聴覚資料

著作権法に基づき「個人視聴用貸与承認」の受けてある資料から民間のレンタル資料と重複しない物を中心に、市民の文化と教養に資する資料を選定、受入れした。

◇ 平成21年度視聴覚資料収集状況

種別 区分	カセットテープ	コンパクト ディスク	ビデオテープ	録音図書	DVD	計
購入点数	0	129 (162)	0	12 (74)	188 (188)	329
所蔵点数	999	3696	5476	486 (1,710)	829	11,486

※ 数値はタイトル数。()内は枚数または巻数

(6) 紙芝居

◇ 平成21年度紙芝居収集状況

購入点数 79点

所蔵点数 1,947点

(7) 平成21年度視聴覚ライブラリー機器保有数及び利用人数等

(1) 保有教材名及び保有台数等

機 材 名	数 量	機 材 名	数 量
16ミリ映写機	7台	暗 幕	21枚
液晶プロジェクター	3台	スクリーン（スタンド2台含）	7枚
OHP	1台		

(2) 保有資料数

種 類	数 量
16ミリフィルム	140本
ビデオテープ（VHS）	401本
D V D	108本

(3) 視聴覚機器利用状況（件）

貸 出 機 材 名	貸出数
16ミリ映写機	15
液晶プロジェクター	70
O H P	9
ワイヤレスアンプ	8
暗 幕	118
スクリーン（スタンド含む）	47
D V D	40
16ミリフィルム	16
ビデオテープ	142

(4) 視聴覚機器公共施設等団体利用状況(件)

機 材 名	貸出件数
公民館	10
小学校	15
地域子供会	26
中学校	0
保育所	12
幼稚園	13
高齢者施設	4
市民団体	38
合 計	118

(5) ライブラリー利用団体参加人数

種 別	参加人数
大 人（20歳以上）	2,833人
子ども（20歳未満）	7,601人
合 計	10,434人

2. 図書館サービス

(1) 資料提供

平成21年度は292日開館して、個人及び団体に対し資料提供を行った。

① 貸出（中央図書館のみ）

平成21年度には、新規登録者として2,800人に
図書利用カードを発行し、これにより個人登録者は
112,283人に達した。また、218,018人
に対して938,899冊を貸出した。

登録者数	112,238人
貸出数	938,899冊
うち児童図書	205,219冊
うち視聴覚資料	65,477点

貸出人数の推移（人）

年度	15	16	17	18	19	20	21
貸出人数	259,055	261,339	235,757	224,449	217,252	211,330	218,018
対前年比	9.9%	0.9%	△ 9.8%	△ 4.4%	△ 3.7%	△ 2.7%	3.2%

貸出冊数の推移（冊・点）

年度	15	16	17	18	19	20	21
貸出冊数	836,472	836,559	942,811	956,820	938,366	928,975	938,899
対前年比	7.5%	0.01%	12.7%	1.5%	△ 1.9%	△ 1.0%	1.1%

うち児童図書の推移（冊）

年度	15	16	17	18	19	20	21
貸出冊数	178,287	176,037	207,839	210,197	212,823	207,824	205,219
対前年比	11.1%	△ 1.3%	18.1%	1.1%	1.2%	△ 2.3%	△ 1.3%

うち視聴覚資料の推移（点）

年度	15	16	17	18	19	20	21
貸出点数	75,319	73,086	69,438	69,433	66,048	62,748	63,701
対前年比	8.7%	△ 3.0%	△ 5.0%	△0.007%	△ 4.9%	△ 5.0%	1.5%

※ 視聴覚資料の点数には、録音図書を含まない。

新規登録者の推移（人）

年度	15	16	17	18	19	20	21
貸出人数	4,638	4,362	3,528	2,996	2,810	2,680	2,800
対前年比	3.3%	△ 6.0%	△ 19.1%	△ 15.1%	△ 6.2%	△ 4.6%	△ 4.5%

◇ 平成21年度の月別貸出

月	貸出人数	貸出冊数	月	貸出人数	貸出冊数
4月	18,099	76,601	10月	18,979	79,914
5月	19,861	84,848	11月	17,609	75,191
6月	18,044	78,969	12月	15,707	70,098
7月	20,090	84,141	1月	17,566	77,693
8月	21,470	90,990	2月	14,887	62,874
9月	18,640	81,868	3月	17,066	75,712
			合計	218,018	938,899

(団体図書、視聴覚資料を含む)

◇ 平成21年度の記録

項目	記録	達成年月日	備考
最大新規登録者数	30人	H21年 4月10日	過去最高記録 122人 H12年11月22日
最大個人貸出人数	1,345人	H21年 5月30日	// 2,359人 H 8年 7月21日
最大個人貸出冊数	5,694冊	H21年 5月30日	// 8,836冊 H18年 1月 4日

公民館図書室等では864,618冊の貸出を行い、中央図書館と合わせると全体で1,803,517冊の貸出となり、市民一人当たり6.4冊を貸出したことに相当する。

◇ 市原市立図書館個人貸出状況

館名	中央図書館	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	千種 コミュニティセンター	八幡 公民館	辰巳 公民館
H20冊数	928,975	147,553	57,792	93,773	42,877	250	93,883	117,840
H21冊数	938,899	149,344	57,620	103,488	46,808	1,736	104,741	121,656
対前年比	1.07%	1.21%	△ 0.30%	10.36%	9.17%	594.40%	11.57%	3.24%
館名	菊間 コミュニティセンター	市津 公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三和 コミュニティセンター	南総 公民館	戸田 コミュニティセンター	加茂 公民館	合計
H20冊数	29,290	43,439	121,614	10,400	44,482	-----	6,827	1,738,995
H21冊数	30,257	48,793	135,714	11,253	43,488	1,465	8,255	1,803,517
対前年比	3.30%	12.32%	11.59%	8.20%	△ 2.23%	-----	20.92%	3.71%

② 予約・リクエスト

平成21年度は、38,642冊の予約・リクエストを受付した。また、公民館図書室等より2,160冊のリクエストを受付した。このうち貸出中の資料と公民館で所蔵している33,530冊については予約として処理し、公民館所蔵の資料については、配本車で取り寄せて提供した。また、市内で所蔵していないものについては、1,335冊を購入して提供し、また、3,164冊は市外図書館から相互協力で取り寄せて提供した。

◇ 平成21年度 中央図書館 予約・リクエスト処理件数

受付冊数	予 約		リ ク エ ス ト	
	予約 (貸出中の資料と公民館等で所蔵)	相互協力 (市外から取り寄せ)	購 入	
38,634	30,830	3,164	1,335	

※ リクエストに関しては、公民館図書室等よりの依頼を含む。

◇ 平成21年度 中央図書館、公民館図書室等 予約・リクエスト受付件数

中央図書館	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	千種 コミュニティセンター	八幡 公民館	辰巳 公民館
38,642	17,842	8,122	9,464	9,826	1,449	9,312	12,710
菊間 コミュニティセンター	市津 公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三和 コミュニティセンター	南総 公民館	戸田 コミュニティセンター	加茂 公民館	合 計
4,762	5,017	23,293	2,302	5,064	1,332	866	150,003

※ 中央図書館には雑誌・視聴覚資料等の予約・リクエストを含む。

③ 団体貸出

平成21年度は419団体に対して30,572冊の資料を貸出した。

◇ 過去6ヶ年の団体貸出の伸び

年 度	15	16	17	18	19	20	21
利用団体延数	312	371	354	320	451	411	419
貸出冊数	31,845	31,310	32,026	32,021	32,721	33,604	30,572

◇ 登録団体数

幼稚園	小学校	学童保育	中学校	高等学校	市内の官公署	文庫団体	社会教育団体	その他	合 計
7	47	12	15	1	10	5	7	36	140

④ 相互協力

利用者から要望のあった資料で、市内で所蔵していないものについては、県立図書館や他市の市立図書館等から借受けて利用者に提供した。また、他市等から要望のあった資料は、県の協力車などを通じて貸出した。

◇ 平成21年度相互協力の実績

借 受			貸 出		
主 な 借 受 元	市町村名	冊数	主 な 貸 出 先	市町村名	冊数
	県立図書館	849		千葉市	481
	千葉市	208		船橋市	426
	八千代市	147		市川市	277
	佐倉市	144		佐倉市	267
	袖ヶ浦市	139		習志野市	257
	八街市	128		八千代市	236
	習志野市	127		習志野市	231
	その他	1,422		木更津市	202
				その他	2,735
計	3,164	合 計	5,112		

⑤ 複写サービス

利用者用に複写機1台を設置し、17,781枚を提供した。

(コピー料金：白黒…1枚10円、カラー…1枚50円)

◇ 過去7ヶ年の複写サービスの推移

年度	15	16	17	18	19	20	21
枚数	33,833	31,248	25,279	21,744	20,358	16,853	17,781

(2) レファレンス・サービス

中央図書館では、利用者からの文献調査や読書相談に応じるために、専門職員2名を配置し、質問受付から文献調査、検索、利用者への回答を行う一連のレファレンス・ワークに従事した。

◇ 平成21年度レファレンス・サービス(中央カウンター・児童室含む)

受 付					回 答				
口頭	電話	文書	メール	計	資料案内	資料提供	他館紹介	その他	計
7,463	198	1	2	7,664	3,621	1,866	48	2,129	7,664

◇ 過去7ヶ年のレファレンス・サービスの伸び

年度	15	16	17	18	19	20	21
件数	5,020	5,258	5,811	5,931	6,341	5,756	7,664

(3) 障がい者サービス

中央図書館では、視覚に障がいのある方のために、録音図書の貸出を実施した。

録音図書貸出

利用者登録数	12名
貸出回数	発送 129回
	来館 32回
貸出タイトル数	264タイトル
貸出総巻数	1,769巻

(4) 講座・集会事業

図書館資料の利用を促進するとともに、市民の教養、知識を高め、さらには地域文化の向上、発展をめざし下記の事業を行った。

① 講演会

実施月日	講師	演題	入場者数
平成22年2月5日	椎名 誠	本の力、本の夢	269名

② 歴史講座

実施月日	講師	演題	入場者数
平成21年10月28日	安達 俊幸	歴史から見る市原の屋号	58名
平成21年12月13日	佐倉 東雄	遠浅の海思い出すまま	49名

計 107名

③ 子どもと読書講座

実施月日	講師	演題	入場者数
平成21年5月9日	人形劇団「Z」	オオカミと7匹の子ヤギ	85名
平成22年2月21日	坂口美佳子	不思議がいっぱい	78名

計 163名

④ 映画鑑賞会

実施月日	上映回数	上映作品	入場者数
平成21年4月26日	2回(午前・午後)	「三年寝太郎」「スーパーマン」	27名
平成21年5月3日	2回(午前・午後)	「くまのおいしゃさん」「いたずら子ネコ」	54名
平成21年5月5日	2回(午前・午後)	「金太郎」「ポパイ」	51名
平成21年6月21日	2回(午前・午後)	「哀愁」	34名
平成21年7月24日	2回(午前・午後)	「14ひきのせんたく」「3丁目物語・夏」	132名
平成21年8月7日	2回(午前・午後)	「じごくのそうべい」「なかよしおばけ おばけのキャンプ旅行」	176名
平成21年8月14日	2回(午前・午後)	「おおきなかぶ」「ピッコソル-リ-無人島の冒険」	67名
平成21年8月21日	2回(午前・午後)	「まんが日本昔ばなし こがねの斧」「なかよしおばけ おばけ遊園地に行く」	132名

実施月日	上映回数	上映作品	入場者数
平成21年9月20日	2回(午前・午後)	「ダンボ」	72名
平成21年10月18日	2回(午前・午後)	「ファイナルファンタジー 風の章・炎の章」	36名
平成21年11月1日	1回(午後)	「おくりびと」	59名
平成21年11月3日	1回(午後)	「おくりびと」	45名
平成21年11月7日	1回(午後)	「レミーの美味しいレストラン」	65名
平成21年12月6日	2回(午前・午後)	「ちびねこチョコピ」「アニメ ハチ公物語」	41名
平成22年1月24日	2回(午前・午後)	「ふしぎの国のアリス」	66名
平成22年2月20日	2回(午前・午後)	「かばのポトマス」「星の王子さま」	54名
平成22年3月21日	2回(午前・午後)	「おにたのぼうし」「プレーメンのおんがくたい」	48名

計 1,159名

⑤ おはなし会

実施月日	講師	内容	回数及び入場者数
毎月 第1・3水曜日	図書館職員	・絵本 ・紙芝居 ・歌遊び	26回 299人

⑥ 一日図書館員（図書館への理解を深めてもらうため、図書館業務の体験を実施した。1日2回）

実施月日	8月4日	8月5日	8月6日	8月7日	計 8回
参加人数	12名	11名	11名	13名	計 47名

⑦ 図書・雑誌リサイクル（廃棄図書の有効利用のため市民等への無料配布）

団体（公共施設等）向け

実施月日	団体数	配布数
11月13日	52団体	図書 711冊
随時	3団体	図書 600冊

市民向け

実施月日	入場者数	配布数
11月15日	527名	図書 4,165冊
		雑誌 1,946冊

⑧ 読書週間事業

実施月日	事業名	内容
4月23日～ 5月13日	子ども読書週間記念事業 「いちほらっ子読書フェスタ」	子どもたちに、おはなしや本の世界を楽しみ親しんでもらい、子どもの読書活動の推進を図った。
10月27日～ 11月15日	図書館iらんど 子ども読書活動推進フォーラム	文字・活字文化に一層親しんでもらうと同時に子どもの読書活動の推進を図った。

(5) 利用状況

① 開館日数	292日	
② 入館者数	502,141人	
一日最多入館者数	2,575人	
一日平均入館者数	1,717人	
平日平均入館者数	1,578人	
土曜日平均入館者数	1,969人	
日曜日平均入館者数	1,992人	
	※数値は月平均値から年平均値を算出している。	
③ 図書類貸出冊数	873,422冊	(団体図書を含む)
一日最多貸出数	5,694冊	
一日平均貸出数	3,002冊	
④ 視聴覚資料貸出点数	63,701点	
一日最多貸出数	463点	
一日平均貸出数	225点	
⑤ 全資料貸出数	938,899点	(団体図書を含む)
一日最多貸出数	6,080点	
一日平均貸出数	3,227点	

(6) 夜間・祝日開館の利用状況

夜間開館については、週2回（水曜日・金曜日）、一般開架室を午後7時まで開館した。

① 開館日数	88日	
② 入館者数（午後5時以降）合計	6,688人	
③ 貸出人数	8,818人	
④ 貸出冊数	33,108冊	
⑤ 一日平均入館者数	76人	
⑥ 一日平均貸出冊数	376冊	(午後5時時点の継続利用者含む)

祝日開館については、元旦を除くすべての祝日等を開館した。

① 開館日数	14日	
② 入館者数合計	23,486人	
③ 貸出人数	10,505人	
④ 貸出冊数	43,727冊	
⑤ 一日平均入館者数	1,678人	
⑥ 一日平均貸出資料数	3,123冊	

3. 蔵書点検

中央図書館では年1回休館し、蔵書点検を行った。

期 間	作 業 内 容	延作業人数
平成22年 2月25日～3月3日	開架資料587,034冊をスキャンし、データベースの照合を行い所蔵状況を確認した。	142人

4. 広報

(1) 刊行物 平成21年度の刊行物は次のとおり。

刊 行 物 名	配 布 対 象	作成部数
図 書 館 年 報	県内図書館、市の関係機関等	250部
図書館報「こすもす」(年4回)	市内公立・私立学校、市の施設、県内図書館 他	1,700部/回
一般向け図書館案内 「ようこそ図書館へ」	市内各公民館図書室・コミュニティセンター図書室	3,500部
新1年生向け図書館案内 「図書館へいこう！」	市内公立・私立小学校	3,500部

(2) 展示

	展示架 1	展示架 2	セレクトブックコーナーA	セレクトブックコーナーB
4月	「科学作品展」 受賞作品展示/～みんなでつくってみよう～		新入学・入園 ビジネスマナー・心得	
5月	「科学作品展」 受賞作品展示/～みんなでつくってみよう～		ビジネスマナー・心得	
6月	タバコに関する 知識の普及・啓発 (保健センター)	気象のおはなし	梅しごと～果実酒・保存食など～ お父さん～父の日にちなんで～	村上春樹著作物
7月	地球をケアする時代	もっと知りたい! 裁判員制度	足～フットケア～ 太陽～皆既日食～	課題図書
8月	夏休みは「アウトドア」で楽しもう		科学工作・実験・観察 ～夏休み～	課題図書
9月	「メキシコフェア」(水と彫刻の丘)		救急・救命(五井消防署) 住宅の耐震(建築指導課)	シニア世代 ～いま読みたい、もう一度読みたい本～
10月	「いわむらかずお 絵本と自然と子ども」		図書館 i らんど2009	環境大学 ～環境に関する本～
11月	椎名誠の世界		図書館 i らんど2009	環境大学 ～環境に関する本～
12月	椎名誠の世界		クリスマス	カード・手紙を送ろう
2010年1月	椎名誠の世界		正月・神社 バレンタインデー	気になる坂本竜馬・幕末
2月	バンクーバーオリンピック が やってくる	ほっこり 温泉でもいきましょうか	バレンタインデー ランギング・ジョギングウォーキング	気になる坂本竜馬・幕末
3月	「健康いちばら21」 心の健康づくりの普及 啓発(保健センター)	歴代直木賞 あの時読めなかったあの本	新入学・入園	さくら・お花の季節です

* セレクトブックコーナーBは、6月より設置

◇ その他《特集》 [ブラウジングコーナーの一角 (中央カウンター前)]

返却された小説等 通年

課題図書 6月～8月

新着図書 通年

5. 視察等来館者

中央図書館で、施設見学・体験学習等の受け入れを行った。

内 容	対 象	人 数 等
職場体験学習	小・中学生・高校生	45人 (14校)
職場訪問学習	小学生	22人 (2校)
施設見学	小学生	27人 (2校)
インターンシップ	高校生	1人 (1校)
図書館学実習	大学生	2人 (2校)
社会奉仕体験活動	小・中初任・高10年任教諭	9人 (8校)

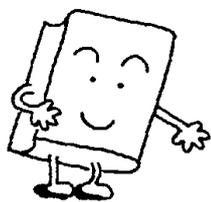
6. 館外活動事業

中央図書館から出かけて図書・読書普及活動を実施

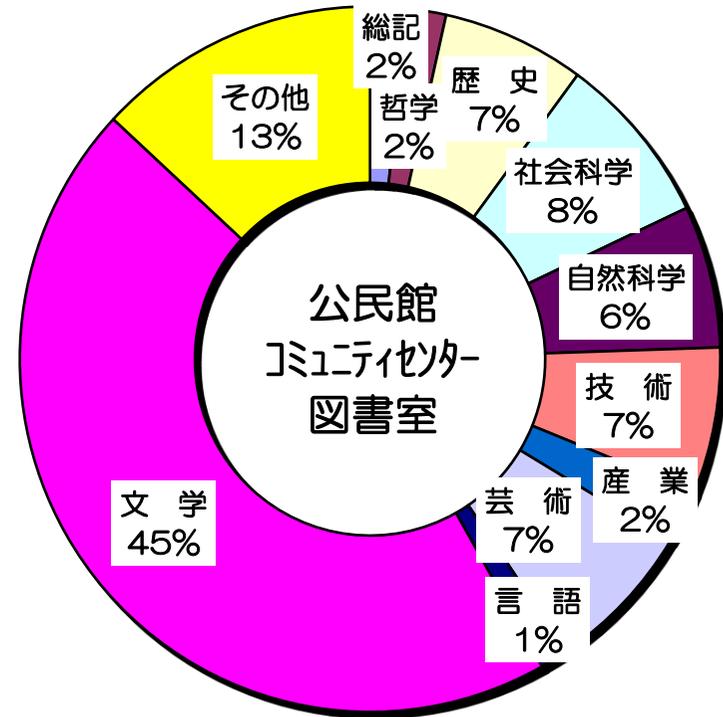
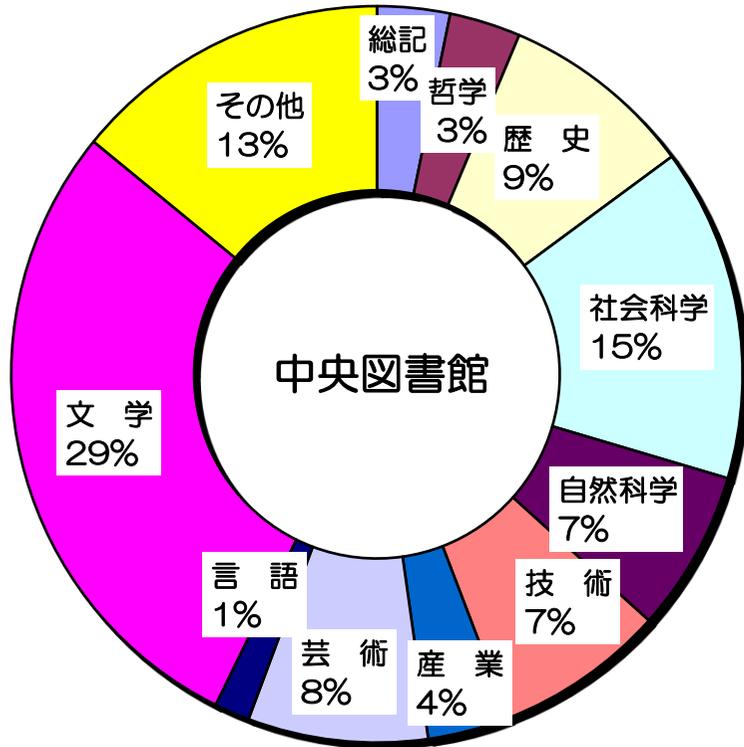
内 容	対 象	訪問学校名	実施日
図書修理・カバーかけ・選書方法	図書ボランティア	京葉小学校	平成21年 9月16日
ブックトーク「地球にやさしいとりくみが世界を変える」	5年生	白幡小学校	平成21年 9月17日
ブックトーク「みんなみんないきている」	1年生	白幡小学校	平成21年10月 6日
ブックトーク「大切な仲間」	4年生	白幡小学校	平成21年10月16日
ブックトーク「見える・見えない」	4年生	辰巳台西小学校	平成21年10月20日
ブックトーク「きずな・キズナ・絆」	5年生	辰巳台西小学校	平成21年10月20日
ブックトーク「飛び出せ!～陸に空に海に～」	6年生	辰巳台西小学校	平成21年10月20日
ブックトーク「なかまと友だちと秋をたのしもう」	2年生	湿津小学校	平成21年11月 5日
ブックトーク「色々な本に触れてみよう」	6年生	湿津小学校	平成21年11月 5日
ブックトーク「たいせつなもの」	3年生	白幡小学校	平成21年11月 5日
おはなし会	1年生	辰巳台西小学校	平成21年11月17日

ブックトーク「くいしんぼう」	2年生	辰巳台西小学校	平成21年11月17日
ブックトーク「消えてしまう・・・」	3年生	辰巳台西小学校	平成21年11月17日
ブックトーク「おとしもの」	1年生	湿津小学校	平成21年11月19日
ブックトーク「動物」	3年生	湿津小学校	平成21年11月19日
ブックトーク「見てしまった！！」	5年生	湿津小学校	平成21年11月19日
調べ学習のための図書館活用方法	4年生	光風台小学校	平成21年11月25日
ブックトーク「新美南吉とどうぶつ」	4年生	石塚小学校	平成21年12月17日
ブックトーク「大切なこと～夢をかなえるために～」	6年生	白幡小学校	平成22年 1月12日
おはなし会	小学生・中学生	市原特別支援学校	平成22年 1月14日
ブックトーク「ふしぎ～わかるかな？～」	1・2年生	戸田小学校	平成22年 1月20日
ブックトーク「ぼくらはみんな生きている」	5・6年生	戸田小学校	平成22年 1月20日
図書修理・読書方法	図書ボランティア	五井小学校	平成22年 1月21日
おはなし会	高齢者	加茂公民館	平成22年 1月22日
ブックトーク「おにのおはなし」	2年生	牧園小学校	平成22年 1月28日

参 考 资 料



請求記号別蔵書比 平成21年度末現在



図書館蔵書統計

1. 請求記号別蔵書数

平成22年3月31日現在

資料区分		総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
施設名													
中央図書館		22,000	21,486	58,558	99,928	48,502	51,271	24,646	54,352	10,661	195,590	96,418	683,412
電 算 オ ン ラ イ ン 化 施 設	姉崎公民館	213	370	1,669	1,476	1,666	2,026	770	1,803	285	16,275	3,414	29,967
	有秋公民館	283	247	1,044	841	947	1,200	383	904	230	7,235	3,184	16,498
	五井公民館	1,194	1,645	4,688	9,050	4,200	3,330	1,434	4,047	969	29,122	6,368	66,047
	国分寺公民館	267	246	1,406	1,665	1,745	1,503	466	1,384	254	8,065	3,010	20,011
	八幡公民館	339	436	1,786	1,346	1,507	2,023	740	1,917	373	18,534	3,691	32,692
	辰巳公民館	417	469	1,365	1,303	1,610	1,904	782	2,161	418	11,062	4,395	25,886
	菊間 コミュニティセンター	263	545	1,271	1,411	1,555	1,672	425	1,783	283	9,512	1,937	20,657
	市津公民館	281	310	1,410	1,413	1,434	1,642	586	1,839	221	9,733	3,890	22,759
	ちはら台 コミュニティセンター	957	418	1,619	1,934	1,822	1,677	667	1,423	383	10,465	3,437	24,802
	三和 コミュニティセンター	480	470	1,419	1,482	1,387	1,553	472	1,416	252	8,642	2,008	19,581
	南総公民館	668	516	2,712	2,934	2,170	2,340	1,033	2,975	479	12,140	4,927	32,894
	加茂公民館	216	274	1,409	1,093	1,482	1,217	410	1,102	186	8,028	2,970	18,387
	小計	5,578	5,946	21,798	25,948	21,525	22,087	8,168	22,754	4,333	148,813	43,231	330,181
合計		27,578	27,432	80,356	125,876	70,027	73,358	32,814	77,106	14,994	344,403	139,649	1,013,593

※中央図書館の”その他”には視聴覚資料を含む

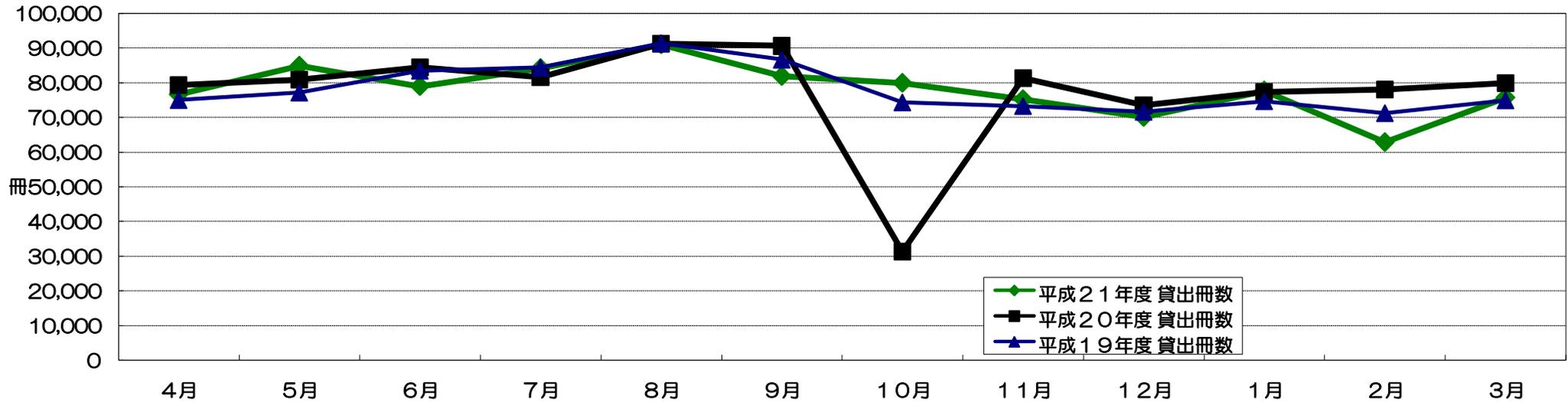
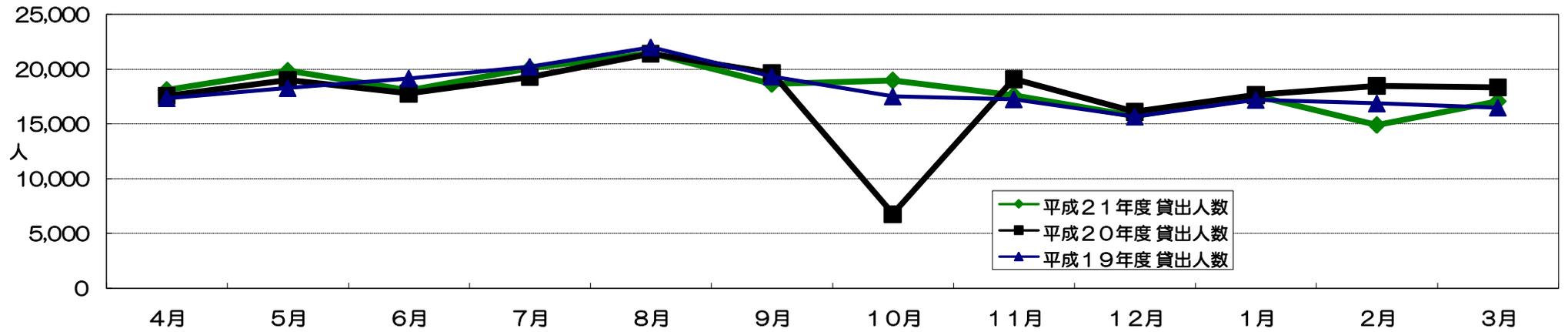
2. 資料区分別蔵書数

平成22年3月31日現在

施設名	資料区分	個人貸出資料								禁帯資料			団体貸出資料			視聴覚資料	合計	
		一般図書	文庫	大活字本	児童図書	絵本	紙芝居	雑誌	青少年図書	外国語図書	郷土関係図書	一般参考図書	児童参考図書	一般図書	児童図書			絵本
中央図書館		395,789	47,827	2,444	65,067	32,965	1,947	35,497	11,173	2,664	10,307	19,077	491	16,606	16,560	13,512	11,486	683,412
電 算 オ ン ラ イ ン 化 施 設	姉崎公民館	16,669	3,317	301	5,992	3,296	118				118	156	0					29,967
	有秋公民館	9,208	31		3,906	3,068	116				11	155	3					16,498
	五井公民館	40,056	5,645	1	12,374	6,010	358				113	1,417	73					66,047
	国分寺公民館	11,160	173	46	5,194	2,855	155				74	346	8					20,011
	八幡公民館	17,158	4,416		6,936	3,493	198				262	211	18					32,692
	辰巳公民館	12,171	1,043		7,900	4,284	111				45	229	103					25,886
	菊間 コミュニティセンター	14,535	497		3,453	1,744	193	1			19	187	28					20,657
	市津公民館	12,550	586		5,563	3,734	156				23	123	24					22,759
	ちはら台 コミュニティセンター	11,993	2,146	235	6,371	3,222	215				60	418	142					24,802
	三和 コミュニティセンター	13,452	6	1	3,797	1,937	71				40	275	2					19,581
	南総公民館	20,368	702		5,629	4,716	211				472	758	38					32,894
加茂公民館	9,819	67	90	5,117	2,911	59				25	289	10					18,387	
合計		584,928	66,456	3,118	137,299	74,235	3,908	35,497	11,174	2,664	11,569	23,641	940	16,606	16,560	13,512	11,486	1,013,593

3. 月別貸出数の推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
平成21年度	貸出人数	18,099	19,861	18,044	20,090	21,470	18,640	18,979	17,609	15,707	17,566	14,887	17,066	218,018
	貸出冊数	76,601	84,848	78,969	84,141	90,990	81,868	79,914	75,191	70,098	77,693	62,874	75,712	938,899
平成20年度	貸出人数	17,582	19,028	17,800	19,319	21,431	19,646	6,776	19,104	16,125	17,660	18,498	18,361	211,330
	貸出冊数	79,272	80,852	84,355	81,524	91,200	90,566	31,259	81,320	73,421	77,304	78,046	79,856	928,975
平成19年度	貸出人数	17,350	18,267	19,153	20,223	21,998	19,323	17,506	17,238	15,660	17,190	16,861	16,483	217,252
	貸出冊数	74,997	77,133	83,465	84,363	91,363	86,628	74,323	73,280	71,599	74,659	71,225	74,903	937,938



購入逐次刊行物（雑誌） 平成22年度

週刊

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
1	ア	AERA	朝日新聞社	3年	月曜日
2		an・an	マガジン	3年	水曜日
3	エ	エコノミスト	毎日新聞出版局	3年	月曜日
4	サ	週刊サッカーダイジェスト	日本スポーツ企画出版社	永年	火曜日
5		週刊サッカーマガジン	スポーツマガジン社	永年	火曜日
6		サンデー毎日	毎日新聞社	3年	火曜日
7	シ	週刊朝日	朝日新聞社	3年	火曜日
8		週刊金曜日	金曜日	3年	金曜日
9		週刊女性	主婦と生活社	3年	火曜日
10		週刊新刊全点案内	図書館流通センター	3年	火曜日
11		週刊新潮	新潮社	3年	木曜日
12		週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	3年	月曜日
13		週刊東洋経済	東洋経済新報社	永年	月曜日
14		週刊文春	文芸春秋	3年	木曜日
15		週刊ベースボール	スポーツマガジン社	3年	月曜日
16	タ	TIME	New York, Time	永年	火曜日
17	ニ	日経ビジネス	日経BP	3年	金曜日
18		ニュースウィーク日本語版	TBSブリタニカ	永年	水曜日
19		Newsweek	New York, Newsweek	永年	火曜日

隔週刊等

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
1	キ	キネマ旬報	キネマ旬報	5年	5・20日
2	サ	サライ	小学館	5年	木曜日
3	シ	ジュリスト	有斐閣	永年	10・25日
4	ス	Sports Graphic Number	文芸春秋	5年	木曜日
5	タ	Tarzan	マガジン	5年	第2・4水曜日
6	ト	Driver	八重洲出版	5年	5・20日
7	ニ	日経パソコン	日経BP	5年	木曜日
8	ノ	non'no	集英社	5年	5・20日
9	ハ	Hanako	マガジン	3年	第2・4木曜日
10	ヒ	ぴあ	ぴあ	3年	第1・3木曜日
11	フ	婦人公論	中央公論社	5年	7・22日
12		PRESIDENT	プレジデント社	5年	第2・4月
13	モ	モノ・マガジン	ワールドフォトプレス	5年	2・16日

月刊等

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
1	ア	AERA ENGLISH	朝日新聞社	5年	23日
2		AERA With Kids	朝日新聞社	5年	季刊

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
3		アサヒカメラ	朝日新聞社	5年	20日
4		新しい住まいの設計	扶桑社	5年	21日
5		アントレ	リクルート	5年	27日
6	イ	いきいき	ユーリーグ	5年	10日
7		磯投げ・情報	パースポータルマガジン社	5年	25日
8		一枚の絵	一枚の絵	5年	21日
9		遺産	裳華房	5年	偶数月25日
10		田舎暮らしの本	宝島社	5年	3日
11		いぬのきもち	パネット・ホレーション	5年	10日
12	ウ	With	講談社	5年	28日
13		VERY	光文社	5年	28日
14		潮	潮	5年	5日
15	エ	栄養と料理	女子栄養大学出版部	5年	9日
16		SFマガジン	早川書房	5年	25日
17		ESSE	フジテレビジョン	5年	7日
18		NHK趣味の園芸	日本放送出版協会	永年	16日
19		NHKきょうの健康	日本放送出版協会	永年	16日
20		NHKきょうの料理	日本放送出版協会	永年	16日
21		園芸ガイド	主婦の友	5年	奇数月8日
22		演劇界	演劇界	5年	27日
23		演劇ぶっく	演劇ぶっく	5年	奇数月9日
24	オ	大きな時刻表	交通出版社	5年	季刊
25		大きなポケット	福音館書店	永年	3日
26		大相撲	読売新聞社	5年	1日
27		オール読物	文藝春秋	5年	5日
28		音楽の友	音楽の友社	5年	18日
29	カ	ガーデン&ガーデン	山と溪谷社	5年	季刊
30		科学	岩波書店	永年	25日
31		化学経済	化学工業日報社	5年	1日
32		かがくのとも	福音館書店	永年	3日
33		岳人	東京新聞出版局	5年	15日
34		学校図書館	学校図書館協議会	永年	10日
35		家庭画報	世界文化社	5年	1日
36		韓国語ジャーナル	アルク	5年	季刊
37	キ	CUTIE	宝島社	5年	12日
38		近代柔道	パースポータルマガジン社	5年	22日
39	ク	月刊クーヨン Cooyon	クヨウハウス出版部	5年	3日
40		暮らしと健康	保健同人社	永年	3日
41		暮らしの手帖	暮らしの手帖社	永年	奇数月25日
42		CLASSY	光文社	5年	28日
43		ぐるっと千葉	パマガジン	永年	25日
44		群像	講談社	5年	7日
45	ケ	経済セミナー	日本評論社	永年	12日

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
46		芸術新潮	新潮社	5年	25日
47		Gainer	光文社	5年	10日
48		現代詩手帖	思想社	5年	25日
49		建築知識	エクスマレッジ	5年	20日
50		月刊剣道日本	スノーボード	5年	25日
51	コ	航空ファン	文林堂	5年	21日
52		厚生の指標	厚生統計出版	永年	15日
53		公募ガイド	公募ガイド社	5年	9日
54		国文学 解釈と鑑賞	至文堂	永年	10日
55		月刊国民生活	国民生活センター	5年	24日
56		こころの科学	日本評論社	5年	偶数月25日
57		こっこクラブ	ベネッセホールディングス	5年	15日
58		子どもと読書	親子読書地域文庫全国連絡会	永年	偶数月20日
59		子どもと昔ばなし	小澤昔ばなし研究所	5年	1・4・7・10月20日
60		子供の科学	誠文堂新光社	永年	10日
61		子どものしあわせ	草土文化	5年	5日
62		こどものとも	福音館書店	永年	5日
63		(0・1・2) こどものとも	福音館書店	永年	9日
64		(年少版) こどものとも	福音館書店	永年	3日
65		(年中向き) こどものとも	福音館書店	永年	10日
66		この本読んで!	出版文化産業	永年	季刊
67		こどもとしゃかん	東京子ども図書館	永年	1・4・7・10月20日
68		GOLF DIGEST	ゴルフダイジェスト社	5年	25日
69		月刊碁ワールド	日本棋院	5年	20日
70	サ	サーフィンライフ	マリン企画	5年	10日
71		ZAITEN	財界展望新社	5年	1日
72		茶道雑誌	河原書店	5年	9日
73		THE 21	PHP	5年	10日
74		散歩の達人	交通新聞社	5年	21日
75		3・4・5歳児の保育	小学館	5年	奇数月8日
76	シ	JJ	光文社	5年	23日
77		JTB時刻表	JTBパブリッシング	5年	20日
78		CNN English EXPRESS	朝日出版社	5年	6日
79		月刊自家用車	内外出版社	5年	1日
80		思想	岩波出版	5年	23日
81		CDジャーナル plus DVD	音楽出版社	5年	20日
82		児童心理	金子書房	5年	3日
83		月刊社会教育	国土社	永年	25日
84		じゃらん	リクルート	5年	1日
85		自遊人	カラット	5年	奇数月26日
86		住宅建築	建築資料研究社	永年	19日
87		趣味の山野草	柄の葉書房	5年	12日
88		将棋世界	日本将棋連盟出版部	5年	3日

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
89		小説現代	講談社	5年	22日
90		小説新潮	新潮社	5年	22日
91		小説宝石	光文社	5年	22日
92		食生活	全国地区衛生組織連合会	5年	10日
93		新潮	新潮社	5年	7日
94		新潮45	新潮社	5年	18日
95		新ハイキング	新ハイキング社	5年	15日
96	ス	Swing Journal	スイングジャーナル社	5年	20日
97		すてきな奥さん	主婦と生活社	5年	2日
98		すてきにハンドメイド	日本放送出版協会	5年	21日
99		STEREO	音楽の友社	5年	19日
100		STORY	光文社	5年	1日
101		すばる	集英社	5年	6日
102		墨	芸術新聞社	5年	奇数月1日
103	セ	青少年問題	青少年問題	永年	1・4・7・10月1日
104		正論	産業経済新聞社	5年	1日
105		世界	岩波書店	5年	8日
106		月刊専門料理	柴田書店	5年	16日
107	ソ	装苑	文化出版局	5年	28日
108		壮快	マキノ出版	5年	16日
109	タ	ダ・ヴィンチ	メディアファクトリー	5年	6日
110		たくさんのふしぎ	福音館書店	永年	3日
111		卓球王国	卓球王国	5年	21日
112		旅の手帖	交通新聞社	5年	10日
113		旅	新潮社	5年	10日
114		たまごクラブ	ベネッセコーポレーション	5年	15日
115		短歌	角川書店	5年	25日
116		淡交	淡交社	5年	28日
117		ダンスビュウ	モダン出版株式会社	5年	27日
118		dancyu	プレイブート社	5年	6日
119	チ	ちいさなかがくのとも	福音館書店	永年	1日
120		地方史研究	地方史研究協議会	永年	偶数月1日
121		月刊地方自治	ぎょうせい	永年	5日
122		中央公論	中央公論社	5年	10日
123		中国語ジャーナル	アルク	5年	9日
124		地理	古今書院	5年	25日
125	ツ	通訳翻訳ジャーナル	イカロス	5年	偶数月21日
126		つり人	つり人社	5年	25日
127	テ	鉄道ファン	交友社	永年	21日
128		天然生活	地球丸	5年	20日
129		月刊天文ガイド	誠文堂新光社	永年	5日
130	ト	特選街	マキノ出版	5年	3日
131		トランジスタ技術	CQ出版	5年	10日

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
132	ナ	ナショナルグラフィック(日本版)	日経BP出版センター	永年	30日
133	ニ	日経Woman	日経ホーム出版社	5年	7日
134		日経サイエンス	日経サイエンス	5年	25日
135		日経デザイン	日経BP	5年	24日
136		日経トレンディ	日経ホーム出版社	5年	4日
137		日経PCビギナーズ	日経BP	5年	13日
138		日経ヘルス	日経BP	5年	2日
139		日経マネー	日経ホーム出版社	5年	21日
140		月刊日本語	アルク	5年	9日
141		日本児童文学	日本児童文学者協会	永年	奇数月9日
142		日本歴史	吉川弘文社	5年	20日
143		Newsがわかる	毎日新聞社	5年	15日
144		Newton	ニュートンプレス	永年	26日
145	ネ	ねこのきもち	猫の手帖社	5年	12日
146	ノ	農耕と園芸	誠文堂新光社	5年	23日
147	ハ	B I R D E R	文一総合出版	5年	16日
148		俳句	角川学芸出版	5年	25日
149		俳句研究	角川書店	5年	14日
150		月刊ハウジング	リクルート	5年	21日
151		月刊バスケットボール	日本文化出版	5年	25日
152		花時間	角川書店	5年	7日
153		母の友	福音館書店	5年	3日
154	ヒ	BE-PAL	小学館	5年	10日
155		B I G T O M O R R O W	青春出版社	5年	25日
156		ひよこクラブ	ベネッセホールディングス	5年	15日
157		ひらがなタイムズ	ヤック企画	5年	5日
158	フ	F E M A L E	ブティック社	5年	28日
159		月刊福祉	全国社会福祉協議会	5年	6日
160		婦人画報	アソシエイト婦人画報社	5年	7日
161		婦人之友	日本婦人団体連合会	5年	12日
162		PLUS1	主婦の友社	5年	奇数月7日
163		ふらんす	白水社	5年	24日
164		P r e - m o	主婦の友社	5年	15日
165		文学界	文芸春秋	5年	7日
166		月刊文化財	第一法規出版	永年	15日
167		文芸春秋	文芸春秋	5年	10日
168	ヘ	B a b y - m o	主婦の友社	5年	15日
169	ホ	V O I C E	PHP研究所	5年	10日
170		法律時報	日本評論社	永年	27日
171		POPEYE	マガジン	5年	10日
172		月刊ポプラディア	ポプラ社	永年	15日
173		盆栽世界	新企画出版局	5年	6日
174		本の雑誌	集英社	5年	10日

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間	発売日
175	マ	MADO 美術の窓	生活の友社	5年	20日
176		marisol	集英社	5年	7日
177		Marine Diving	水中造形センター	5年	10日
178	ミ	ミステリーマガジン	早川書房	5年	25日
179		ミセス	文化出版局	5年	7日
180		みんなのうた	日本放送出版協会	永年	奇数月18日
181		MEN'S CLUB	アソシエイト婦人画報社	5年	10日
182		MEN'S NON・NO	集英社	5年	10日
183	モ	MORE	集英社	5年	28日
184		月刊MOE	白泉社	5年	3日
185		モーターサイクリスト	八重洲出版	5年	1日
186	ヤ	山と溪谷	山と溪谷社	5年	15日
187	ユ	ゆうゆう	主婦の友社	5年	1日
188	ラ	ランナース	ランナース	5年	22日
189	リ	LEE	集英社	5年	7日
190		陸上競技マガジン	ベースボールマガジン社	5年	14日
191		旅行読売	読売新聞社	5年	2日
192	レ	歴史読本	新人物往来社	5年	24日
193		レコード芸術	音楽の友社	5年	20日
194	ワ	和楽	小学館	5年	6日

○ 市原市立中央図書館設置条例

平成3年3月25日

条例第2号

(趣 旨)

第1条 この条例は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の設置に関し必要な事項を定めるものとする。

(設 置)

第2条 市は、市民の教育と文化の発展に寄与するため、中央図書館を設置する。

(名称及び位置)

第3条 中央図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称 市原市立中央図書館

位 置 市原市五井8182番地の2

(図書館協議会)

第4条 中央図書館に、図書館法（昭和25年法律第118号）第14条第1項の規定により、市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、12人以内とする。

3 委員の任期は、2年とし、再任されることを妨げない。

4 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委 任)

第5条 この条例に定めるもののほか、中央図書館に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成3年9月30日教委規則第8号で平成3年11月27日から施行)

(市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例の一部改正)

2 市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例（昭和38年市原市条例第85号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則

この条例は、平成17年11月28日から施行する。

○ 市原市立中央図書館管理運営規則

平成3年7月3日

教委規則第7号

(趣旨)

第1条 この規則は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 中央図書館の開館時間は、午前9時30分から午後5時まで（水曜日及び金曜日にあたっては、午後7時まで）とする。ただし、中央図書館長（以下「館長」という。）は特に必要と認めるときは、これを臨時に変更することができる。

2 館長は、前項ただし書の規定により臨時に開館時間を変更したときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

(休館日)

第3条 中央図書館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。ただし、館長が管理上必要があると認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 月曜日

(2) 12月29日から翌年の1月3日まで（月曜日にあたる日を除く。）

(3) 毎月の末日（その日が土曜日、日曜日又は前2号に掲げる日にあたるときは、その日前においてその日に最も近い土曜日、日曜日又は前2号に掲げる日でない日）

(4) 特別整理期間（1回につき15日以内で、年2回館長が定める日をいう。以下同じ。）

2 前項第1号の規定にかかわらず、5月3日、4日又は5日が月曜日である場合にあっては、当該日を開館する日とし、同月の6日を休館日とする。

3 館長は、特別整理期間を定めたとき、臨時に休館日を変更したとき、及び臨時に休館日を定めたときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

(入館の制限)

第4条 館長は、公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められる者及び館長の指示に従わない者に対し、入館を拒否し、又は退館を命ずることができる。

(館内利用)

第5条 図書、記録、視聴覚資料その他の資料（以下「図書館資料」という。）を中央図書館内で利用する者は、館長の指示に従い所定の場所において利用しなければならない。

(貸出し)

第6条 館長が指定した図書館資料は、貸出しをしないものとする。

2 図書館資料の貸出しを受けようとするもの（第9条第1項に規定する同種施設間貸出しを受けようとするものを除く。）は、図書利用カード（別記第1号様式）により館長に申し込まなければならない。この場合において、市原市教育委員会（以下「教

育委員会」という。)が指定する市の施設から交付された図書利用カードにより当該申込みをすることができる。

- 3 前項の図書利用カードの交付を受けようとするものは、図書利用カード交付申請書(別記第2号様式)により館長に申込みをし、当該交付を受けるものとする。この場合において、当該申込みをしようとするものは、身分証明書、運転免許証その他の貸出しを受ける資格を証明するものを提示しなければならない。
- 4 図書利用カードの交付を受けたものは、図書利用カードを亡失し、若しくは破損したとき、又は前項の図書利用カード交付申込書の記載事項に変更が生じたときは、速やかに市原市立中央図書館図書利用カード亡失・破損・変更届出書(別記第3号様式)により館長に届け出なければならない。
- 5 図書利用カードを亡失又は破損した場合の図書利用カードの再交付については、第3項の規定を準用する。
- 6 交付された図書利用カードは、他人に貸与してはならない。
- 7 図書利用カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けることができる資格を失ったとき、又は図書利用カードが不用になったときは、速やかに当該利用カードを館長に返却しなければならない。

(個人貸出し)

第7条 図書館資料の個人貸出しを受けることができる者は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 本市に住所を有する者
 - (2) 市内に勤務し、又は通学する者
 - (3) その他館長が特に必要と認める者
- 2 個人貸出しを受けることができる図書館資料の数は、視聴覚資料以外の図書館資料にあっては1人10冊(教育委員会が指定する市の施設から貸出しを受けることができる資料数を含む。)以内とし、視聴覚資料にあっては1人2点以内とする。
 - 3 図書館資料の個人貸出しの期間は、2週間以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを短縮し、又は貸出期間内に申し出た者に対してのみ、2週間の限度として貸出期間を延長することができる。
 - 4 個人貸出しを受けた図書館資料は、他人に貸与してはならない。
 - 5 図書館資料の個人貸出しを受けた者は、中央図書館のほか、教育委員会が指定する施設に当該図書館資料を返却することができる。

(団体貸出し)

第8条 図書館資料の団体貸出しを受けることができる団体は、市内の官公署、学校、社会教育関係団体その他の団体で館長が適当と認めるものとする。

- 2 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料以外の図書館資料の数は、1団体300冊以内とする。
- 3 視聴覚資料以外の図書館資料の団体貸出しの期間は、3月以内とする。ただし、館

長が特に必要があると認めるときは、これを短縮することができる。

- 4 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料の数及び貸出期間は、館長が定める。
(同種施設間貸出し等)

第9条 図書館資料の同種施設間貸出しを受けることができる施設は、社会教育法（昭和24年法律第207号）第21条第1項の規定により本市が設置する公民館その他の施設で館長が適当と認めるものとする。

- 2 前項に規定するもののほか、同種施設間貸出し及び借受けに必要な事項は、館長が定める。
(寄贈及び寄託)

第10条 中央図書館に図書館資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託申込書（別記第4号様式）を提出し、承認を受けなければならない。

- 2 教育委員会は、前項の承認をしたときは、寄贈者又は寄託者に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託承認通知書（別記第5号様式）により通知するものとする。
- 3 図書館資料の寄贈及び寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。
- 4 寄託された図書館資料の取扱いについては、市の所有に属する図書館資料の取扱いの例による。
- 5 教育委員会は、寄託された図書館資料をやむを得ない理由により亡失し、汚損し、又は破損した場合は、その責めを負わないものとする。

(複製)

第11条 調査研究のため図書館資料の複製物の交付を受けようとする者は、館長に市原市立中央図書館資料複製申込書（別記第6号様式）を提出しなければならない。

- 2 館長は、前項の申込みがあったときは、次の各号に掲げる場合を除き、複製物を交付するものとする。
 - (1) 著作権法（昭和45年法律第48号）その他の法令に違反するとき。
 - (2) 複製により図書館資料に損傷を与えるおそれがあるとき。
 - (3) その他館長が不適當と認めるとき。

- 3 前項の規定により複製の交付を受けた者は、実費相当額を納めなければならない。
(損害賠償)

第12条 中央図書館の利用者は、図書館資料を亡失し、又は著しく汚損若しくは破損したときは、その旨を館長に市原市立中央図書館資料亡失・汚損・破損届（別記第7号様式）により届け出なければならない。

- 2 前項の場合において、当該利用者は当該図書館資料に相当するものを納付し、又はその損害を賠償しなければならない。
(視聴覚ホール及び集会室の利用)

第13条 視聴覚ホール及び集会室を利用しようとするものは、あらかじめ館長に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用申込書（別記第8号様式）を提出し、承認

を受けなければならない。

- 2 館長は、前項の承認をしたときは、視聴覚ホール及び集会室の利用者に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用承認通知書（別記第9号様式）により通知するものとする。
- 3 館長は、中央図書館の事業に適合しないと認めるとき、及び管理上支障があると認めるときは、利用を承認してはならない。
- 4 館長は、利用を承認した後において、次の各号の一に該当すると認める場合は、利用条件を変更し、又は利用を停止し、若しくは利用の承認を取り消すことができる。
 - (1) 利用目的が承認の内容と相違したとき。
 - (2) 利用者がこの規則に違反したとき。
 - (3) 災害により視聴覚ホール及び集会室の利用ができなくなったとき。
 - (4) その他中央図書館の管理運営上支障があるとき。
- 5 視聴覚ホール及び集会室の利用者は、中央図書館の職員が中央図書館の管理上の必要により入室を要求したときは、これを拒むことができない。

（図書館協議会）

第14条 市原市立中央図書館設置条例（平成3年市原市条例第2号。以下「条例」という。）第4条に規定する市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長を置き、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。

- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。
- 4 協議会は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。
- 5 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 6 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 協議会の庶務は、中央図書館において処理する。

（委任）

第15条 この規則に定めるもののほか、中央図書館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この規則は、条例の施行の日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則の施行の際、現に教育委員会にこの規則別記第2号様式と同様の様式の図書利用カード交付申込書により図書利用カードの交付申込みをし教育委員会からこの規則別記第1号様式と同様の様式の図書利用カードの交付を受けている者は、この規則第6条第3項の規定により図書利用カード交付の申込みをし当該図書利用カードの

交付を受けている者とみなし、当該図書利用カード交付申込書及び当該図書利用カードは、それぞれこの規則第6条第3項の図書利用カード交付申込書及びこの規則第6条第2項の図書利用カードとみなす。

附 則（平成5年3月31日教委規則第3号）

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則（平成10年3月30日教委規則第3号）

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則（平成13年4月27日教委規則第8号）

この規則は、平成13年5月1日から施行する。

附 則（平成15年3月10日教委規則第1号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成17年3月28日教委規則第5号）

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成17年4月28日教委規則第7号）

この規則は、平成17年5月1日から施行する。

○ 視聴覚ライブラリーの利用に関する規則

昭和41年6月28日

教育委員会規則第6号

(趣 旨)

第1条 この規則は、視聴覚ライブラリーに備付ける視聴覚教材、機材の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(視聴覚教材、機材の範囲)

第2条 この規則において「視聴覚教材、機材」とは、視聴覚ライブラリーの教材、機材として、市原市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が所管する視聴覚教育に必要な教材および機械類のうち、次の各号に掲げるものをいう。

- (1) 16ミリ発声映写機および付属部品
- (2) ビデオプロジェクターおよび付属部品
- (3) スライド映写機
- (4) OHP
- (5) 16ミリ映画フィルム
- (6) ビデオソフトテープ
- (7) ワイヤレスアンプ
- (8) 暗幕
- (9) 移動用スクリーン
- (10) 16ミリフィルム修理部品
- (11) その他教材、機材に関するもの利用するものの範囲)

第3条 市原市内に住所を有するものでなければ、視聴覚教材、機材を利用することができない。

(利用の承認)

第4条 視聴覚教材、機材を利用しようとするものは、視聴覚教材、機材利用申込書（別記第1号様式）を教育長に提出し、その承認を受けなければならない。

(利用の期間)

第5条 視聴覚教材、機材の利用期間は、5日以内とする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(利用の禁止)

第6条 第4条の規定により利用の承認を受けたもの（以下「利用者」という。）は、視聴覚教材、機材を私用のために利用し、または営利を目的として利用してはならない。

(転貸しの禁止)

第7条 利用者は、視聴覚教材、機材を第三者に転貸してはならない。

(映写機の使用基準)

第8条 第2条第5号の映画フィルムを映写する映写機は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録されたものでなければならない。

(映写機を操作する者の資格)

第9条 第2条第1号の映写機、または映画フィルムを映写する映写機を操作する者は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録した者でなければならない。

(滅失等の報告および損害の責任)

第10条 利用者は、視聴覚教材、機材が滅失し、またはき損したときは、すみやかにその旨を教育長に報告しなければならない。

2 利用者は、その責めに帰すべき事由により、視聴覚教材、機材を滅失し、またはき損したときはこれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(返 納)

第11条 利用者は、視聴覚教材、機材の返納にあたり、視聴覚教材、機材利用報告書(別記第2号様式)を教育長に提出しなければならない。

(委 任)

第12条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和41年7月1日から施行する。

附 則(昭和63年3月31日教委規則第2号)

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則(平成元年4月1日教委規則第4号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成13年3月29日教委規則第5号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成16年5月1日教委規則第5号)

この規則は、平成16年5月1日から施行する。

附 則(平成17年3月28日教委規則第3号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

図 書 館 年 報

《平成21年度》

編集・発行 平成22年6月発行
市原市立中央図書館
Address 〒290-0056
市原市五井8182番地の2
TEL 0436(23)4946
Fax 0436(24)7777
HP <http://www.library.ichihara.chiba.jp/>
E-mail info@library.ichihara.chiba.jp